

平成28年度

事業計画書



公益財団法人 静岡市文化振興財団



# 平成28年度公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

平成28年4月 1日から

平成29年3月31日まで

## I 法人の目的（定款第4条）

当法人は、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

## II 事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「5つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、直近5か年（平成25年度から平成29年度）で行うべき行動の指針として「経営改革推進行動計画」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

### 【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

### 【5つの基本方針】

「協働」： 市民とともに

「事業」： 感動を生み出す

「育成」： とともに学び、育つ

「環境」： 文化活動をしやすい環境整備

「情報」： 文化情報の拠点

## III 事業（定款第5条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
- (2) 文化に関する体験活動
- (3) 文化に関する相談及び助言
- (4) 文化に関する調査研究及び資料収集
- (5) ミュージアム等における展示事業
- (6) 文化に関する助成
- (7) 文化に関する表彰及びコンクール
- (8) 文化に関する公演
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## IV 事業内容

### ■ 公益目的事業

#### 公1 演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の6つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

##### 1 文化鑑賞事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

##### 2 普及啓発事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

##### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くPRする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

#### 4 支援育成事業

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

#### 5 連携事業

演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

#### 6 調査研究事業

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

#### ■ 収益事業

##### 収1 公益目的で実施しているミュージアムショップ設置、自動販売機設置及びCD頒布等

- (1) ミュージアムショップの設置
- (2) 清涼飲料水等の自動販売機の設置
- (3) オリジナルCDの頒布等
- (4) 事務スペース貸与

##### 収2 公益目的で実施している利用料金徴収事務

## V 事業内容 附属明細書

### 1 文化鑑賞事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	竹久夢二展	市が所蔵する竹久夢二作品をより多くの市民に見ていただく。	蒲原における竹久夢二展を年1回開催する。	秋
2	平野富山作品等の保管及び展示	市が所蔵する平野富山寄贈作品等をより多くの市民に見ていただく。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年
3	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎等公共のコミュニティー空間を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	4月～3月 (全9回)
4	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちが質の高い音楽を身近に感じる機会を提供する。	地元オーケストラなどによるオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	1/19 (全2回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民参加型舞台公演事業 しずおか新撰組(仮)	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	市民演者を募って開催する舞台公演。身近なテーマを取り上げ、多くの市民に親しまれやすい作品として公演する。	3/11、12 (全1回)
2	伝統芸能公演事業 松竹大歌舞伎	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	日本の伝統的な芸能である歌舞伎について、著名な演者による質の高い作品を招致して鑑賞機会を提供する。(2回公演)	9/22 (全1回)
3	演劇等舞台公演事業 劇団四季 夏公演	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	著名な劇団等の公演を招致し、良質な舞台芸術の鑑賞機会を提供する。	8月 (全1回)
4	演劇等舞台公演事業 富良野グループ公演	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	著名な劇団等の公演を招致し、良質な舞台芸術の鑑賞機会を提供する。	2月 (全1回)
5	演劇等舞台公演事業 こまつ座公演	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	著名な劇団等の公演を招致し、良質な舞台芸術の鑑賞機会を提供する。	8/31 (全1回)
6	演劇等舞台公演事業 親子向け戦隊ショー	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	著名な劇団等の公演を招致し、良質な舞台芸術の鑑賞機会を提供する。	3月 (全1回)
7	ダンス公演事業 コンドルズ公演	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	著名なアーティストを招致し、優れたダンス表現の鑑賞機会を提供する。	9/3 (全1回)
8	ダンス公演事業 米国のダンスチーム公演	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	著名なアーティストを招致し、優れたダンス表現の鑑賞機会を提供する。	7/18、7/20 (全1回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	清水にぎわい落語まつり	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	静岡市出身の人気落語家 春風亭昇太郎デュースによる落語公演。マリナート、清水テルサ、駅周辺商店街と連携し、落語鑑賞事業を実施。	10/8～10/10 (全8回)
2	HAGOROMO水鏡の天女	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	三保の松原に伝わる羽衣伝説を基に、新たに創作する舞踊公演。	2/18 (全1回)

## (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第21回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/24 (全1回)
2	AOI・レジデンス・クワルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団によるコンサート。	11/12 (全1回)
3	アレクサンダー・ロマノフスキー ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外からのアーティストの積極的な招聘)。	次代を担うピアノの貴公子であり、世界が注目するウクライナの“イケメン”ピアニストによるリサイタル。	7/7 (全1回)
4	ブラームス:交響曲全集Ⅱ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	昨年度より開始したブラームス:交響曲全集の第2回。いま大活躍の2人の若い独奏者による贅沢な協奏曲をカップリング。	7/31 (全1回)
5	ギター3人の顔 福田進一(クラシック) × 渡辺香津美(ジャズ) × 沖仁(フラメンコ)	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	クラシック、ジャズ、フラメンコ、それぞれのジャンルで日本を代表するギタリストの競演。	9/10 (全1回)
6	インドネシア・バリ島の音楽“ジェゴグ”	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外からのアーティストの積極的な招聘)。	巨大な竹の楽器を用いるバリ島の民族音楽をもっとも信頼の厚いグループ、スール・アグンが演奏。	10/1 (全1回)
7	小山実稚恵(ピアノ) 矢部達哉(ヴァイオリン)、 宮田大(チェロ)による三重奏	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本を代表するピアニスト小山実稚恵が矢部達哉、宮田大とともにピアノ三重奏曲の名曲2曲を一挙演奏。	10/8 (全1回)
8	バロック、哀愁の讃美 エンリコ・オノフリ ヴァイオリン・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外からのアーティストの積極的な招聘)。	ヴァイオリン音楽の歴史をたどるシリーズの第1回。バロック・ヴァイオリンの達人エンリコ・オノフリが演奏。	10/29 (全1回)
9	ランチタイム・コンサート トランペットとオルガンの響宴	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	平日のランチタイムに日本でトップのトランペット奏者と新進のオルガン奏者が共演。	11/2 (全1回)
10	伝説の金管五重奏団 カナディアン・プラス	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外からのアーティストの積極的な招聘)。	結成45年、吹奏楽ファンには伝説的な存在のカナディアン・プラスが来演。バラエティ豊かなプログラム。	11/22 (全1回)
11	子どものためのコンサート クリスマス★コンサート 《ミュージカルの世界》	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	誰もがよく知る名曲にあふれるミュージカル《サウンド・オブ・ミュージック》を中心としたプログラム。	12/23 (全1回)
12	新春 宮田まゆみ 笙リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	雅楽楽器・笙の第一人者、宮田まゆみが、誰もが聴いたことのある《越天楽》を中心に、現代の作品も併せて紹介する。	1/14 (全1回)
13	ベートーヴェン:チェロ・ソナタ全曲集 ジャン＝ギャン・ケラス(チェロ)アレクサン ドル・メルニコフ(ピアノ)デュオ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外からのアーティストの積極的な招聘)。	いまでもっとも充実した活躍をみせるジャン＝ギャン・ケラスとアレクサンドル・メルニコフのデュオコンサート。	3/5 (全1回)
14	ティエリー・ミログリオ パーカッションライ ヴ“Next plus”	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外からのアーティストの積極的な招聘)。	世界最高峰のパーカッション奏者とライブ・エレクトロニクスを融合したコンサート。	5/3 (全1回)
15	オルガン ¥500コンサート 吉村怜子	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	9/3 (全1回)
16	オルガン ¥500コンサート 新山恵理	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	12/10 (全1回)
17	0歳児からのファミリー・コンサート	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	常葉大学短期大学部の学生による子どものためのコンサート。	9/4 (全1回)

## (静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	没後20年 ルーシー・リー展	当館では、2011年にリーの盟友だった陶芸家ハンス・コバー展を開催、好評を得た。今回、国内でも陶芸ファンにとどまらず、広く人気の高いリーの全貌を、幅広く紹介し、現代陶芸の魅力を改めて伝えたい。	ルーシー・リー(1902～1995)は、ウィーンに生まれ、のちにロンドンで活動した陶芸家で、モダンな色彩と流麗な形を持つ美しい鉢や花瓶などの作品は、世界の現代陶芸に大きな足跡を残した。今展は、茨城県陶芸美術館の金子賢治館長の監修のもと、約200点の作品でリーの全貌を紹介する。	4/9～5/29 (45日間)
2	伊豆市所蔵近代日本画コレクション展 大観・靱彦・龍子らと修善寺	修善寺温泉の旅館「新井」の三代目主人・相原寛太郎(沐芳)は、横山大観、菱田春草ら日本画の巨匠たち、そして特に明治40年以降、病氣療養のため修善寺で暮らした安田靱彦と深く関わった。靱彦を通じて今村紫紅、小林古徑、前田青邨らまだ若い画家たちと親交を深めた。本展では“新しい日本画”を模索した画家たちとパトロンとの暖かな交流を紹介する。	近代日本画揺籃期の若々しい息吹を、伊豆市が所蔵する特色あるコレクションで紹介する。また、修善寺の学僧・丘球学と靱彦の関係や、龍子と修善寺の交流なども合わせ紹介し、県内有数の観光地でもある伊豆市との交流の機会ともしたい。	6/7～7/10 (30日間)
3	エッシャー展(仮称)	エッシャー作品とともに、その師のサミュエル・ド・メスキータ(1968-1944)の油彩や版画も合わせ、約100点の作品により版画家エッシャーの全貌と魅力に迫る。	オランダの版画家エッシャー(1898-1972)は、建築不可能な建物や、無限を有限のなか閉じ込めたようなトロンプ・ルイユ(騙し絵)的な作品で、日本でも人気が高い。オランダ、エッシャー財団の所蔵品により、「視覚の魔術師」と称されるエッシャーの作品世界を紹介する。	7/17～8/28 (37日間)
4	ランス美術館(仮称) フランス17世紀からレオナルド・フジタへ	ダヴィッドやドラクロワからコロヤシレー、ピサロ、そしてフジタまで、ランス美術館の豊富なコレクションで、17世紀から20世紀のフランス美術を概観する。	フランス北部、シャンパーニュ地方の中心都市ランスは、歴代フランス王が戴冠式を行う大聖堂でも知られる。ランス美術館の改修工事を機に、その貴重なコレクションをまとめて日本で紹介する。また同地は晩年のフジタが洗礼を受け礼拝堂を建設した地であり、フジタ作品も合わせ紹介する。	9/10～10/30 (45日間)
5	高畑・宮崎アニメの秘密がわかる。 スタジオジブリ・レイアウト展	「レイアウト」とは、アニメーション制作のなかで作品全体の演出や構成を決定づける設計図とも言える。本展では「風の谷のナウシカ」から「思い出のマーニー」まで、高畑勲、宮崎駿監督らの作品を中心に、両監督がジブリ以前に手掛けた作品を加えた画約1300点を一挙に公開。	宮崎駿、高畑勲監督を中心としたスタジオ・ジブリ作品を紹介し、子どもから大人まで、世代を超えて愛される日本のアニメーション美術の特質を探る。	11/19～2/5 (65日間)
6	「竹久夢二と京都」展(仮称)	竹久夢二を、京都との関わりという新たな視点から研究し、再考することにより、当館所蔵品の価値を明らかにするとともに、京都画壇の優れた作品の鑑賞機会を提供する。	竹久夢二が初個展「第一回夢二作品展覧会」を開催した土地であり、1916(大正5)年から2年間は居も構えた京都との関わりを考える展覧会。大正期を中心とする夢二の作品や、同時期の京都画壇の日本画を紹介する。	2/18～3/26 (32日間)
7	交流事業－展示事業 Shizubiproject(未定)	誰もが無料で気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”で開催することで、市民に“偶然に”現代の多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。また、展覧会図録の刊行により、事業を一過性のものとせず、より広域的な当該事業の発信にも寄与する。	交流ゾーン(主に、エントランスホール、多目的室)の特性を活かした、現代のアートシーンを紹介する展示の実施及び展覧会図録の刊行。	未定

## 2 普及啓発事業

### (文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	伝統文化ワークショップ	伝統文化を楽しむポイントを体験を通じて伝え、参加者が伝統文化に興味を持って接することができるようになる。	子どもを中心とした市民に伝統文化に触れる機会を提供するワークショップ。	8月 (全1回)

### (文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化情報発信事業	イベント情報や文化情報を発信することで、市民の文化に関する関心を高め、文化活動を促す。	イベントニュースの発行及び、キニナルスキニナルプロジェクト広報等の情報発信事業の実施。	通年

### (中勘助文学記念館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館顕彰事業講演会	中勘助文学及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助および中勘助文学を題材とした講演会。	11月、1月 (全2回)
2	中勘助文学記念館顕彰事業記念館活用講座	中勘助文学記念館において文化事業等を実施することで、文化施設としての記念館の周知に努める。	中勘助文学記念館を会場に、俳句作成講座などの文化事業を行う。	5月～11月 (全2回)

### (旧マッケンジー住宅)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	旧マッケンジー住宅顕彰事業	旧マッケンジー住宅の周知と、マッケンジー夫妻の功績を顕彰することで、市民の文化財に対する理解を深める。	旧マッケンジー住宅を会場とし、施設の周知及び顕彰を兼ねた展覧会等文化事業。	秋 (全2回)

### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化講演事業 歌舞伎の見方講座 (生涯学習センター連携事業)	広く市民に対し、各種文化について理解と関心を深める機会を提供することを主たる目的とする。	文化芸術に関連した知識を紹介する初心者向けの講座。歌舞伎をテーマとして開催する。	5/29、7/16 (全3回)
2	体験ワークショップ事業 おやじカフェ (生涯学習センター連携事業)	広く市民に対し、各種文化について理解と関心を深める機会を提供することを主たる目的とする。	文化芸術活動の魅力を紹介する初心者向けの体験講座。館外へのアウトリーチ公演を目指して創作に挑む。	11～12月 (全1回)
3	体験ワークショップ事業 演劇ワークショップによるアウトリーチ活動	広く市民に対し、各種文化について理解と関心を深める機会を提供することを主たる目的とする。	文化芸術活動の魅力を紹介する初心者向けの体験講座。館外でのアウトリーチ開催を予定する。	秋季 (全1回)
4	体験ワークショップ事業 米国のダンスチームによるワークショップ	広く市民に対し、各種文化について理解と関心を深める機会を提供することを主たる目的とする。	文化芸術活動の魅力を紹介する初心者向けの体験講座。	7月 (全1回)

### (清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	魔法の美術館～光と遊ぶ体感型ミュージアム～	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	光と遊ぶ体感型ミュージアム。見て、触って、楽しめる、魔法のような体感型アートの展覧会を実施する。	4/23～5/15 (全1回)

### (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第18期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う。(特色ある事業の実施)。	うた、「音あそび」、「リズムあそび」、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	4/29～3/4 (全24回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
2	関連講演会Ⅰ	「コンサートシリーズ」に対する理解を深める。	「コンサート・シリーズ」に関連した講演会	5/3 (全1回)
3	関連講演会Ⅱ	「コンサートシリーズ」に対する理解を深める。	「コンサート・シリーズ」に関連した講演会	10/29 (全1回)
4	関連講演会Ⅲ	「コンサートシリーズ」に対する理解を深める。	「コンサート・シリーズ」に関連した講演会	11/12 (全1回)
5	生涯学習センター×静岡音楽館AOI連携事業	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業。	「静岡の名手たち」合格者によるコンサートや、静岡音楽館学芸員による講演会など。	通年
6	“この1曲”をとことん語る	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館の学芸員が解説。	10/14～10/28 (全3回)
7	はじめての現代音楽	コンサートシリーズに対する理解を深める。	現代音楽の作曲家について静岡音楽館の学芸員が解説。	6/24～12/9 (全3回)
8	小学校高学年のためのオルガン・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	子どものときから静岡音楽館のオルガンに親しむことができるコンサート。	11/17 (全1回)
9	アウトリーチ・コンサート 静岡県立こども病院	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	弦楽四重奏によるコンサート。	5/31 (全1回)
10	アウトリーチ・コンサート 静岡市興津生涯学習交流館	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	金管楽器によるコンサート。	7/9 (全1回)
11	アウトリーチ・コンサート 駿府学園	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	チェロによるコンサート。	7/12 (全1回)
12	AOIのオープン・デイ2016	地域住民にAOIを広く周知する。	施設の無料開放日として一般公開。ミニコンサートや楽器体験などのイベントを開催。	8/6 (全1回)
13	どこでもAOI 野平一郎ピアノ・ミニコンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	未定
14	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 弦楽四重奏で聴くジブリの世界	音楽、科学、美術の境目を超え、総合的な文化空間を創造する。	スタジオ・ジブリの映画音楽を弦楽四重奏で演奏。	12/3 (全1回)
15	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 静岡市美術館「竹久夢二と京都の日本画」展ミュージアム・コンサート「夢二を歌う」	音楽、科学、美術の境目を超え、総合的な文化空間を創造する。	竹久夢二が装丁したセノオ楽譜のかずかずを「静岡の名手たち」合格者が歌う。	2/26 (全1回)
16	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 ミュージアム・コンサート「月と音楽」	音楽、科学、美術の境目を超え、総合的な文化空間を創造する。	半球映像ダジック・アースで月を映写しながら月にまつわるクラシック音楽を鑑賞する。	9月 (全1回)
17	広報・広告事業	事業やイベントの紹介のほか、音楽に関する文化情報の発信を行う。	静岡音楽館で実施する事業やイベント等の紹介や音楽に関する文化情報の発信を行う。	通年
18	静岡・室内楽フェスティバル2016	文化活動拠点のネットワーク化を図り、都市空間を活かした事業の実施により街かふどの芸術空間を創出。	静岡音楽館のほか市街地を中心に多くの室内楽のコンサートを集中的に開催。	10月～11月 (全1回)
19	特別支援学校・学級の子どもたちの見学会	静岡市の特別支援学校、学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストラーションなどを行う。	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館の存在を享受できる機会を設ける。	6/16、9/15 (全2回)
20	Facebook「静岡の名手たち」	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	「静岡の名手たち」合格者の活動状況を情報発信する。	通年
21	「AOI通信」の発行	静岡音楽館AOIの事業の情報を発信する。	静岡音楽館倶楽部会報「AOI通信」を発行する。	6月～3月 (全4回)
22	静岡市立小中学校音楽発表会(校内音楽会)等	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	小中学校との共催により、学校行事としての音楽鑑賞教室や合唱コンクールなどを実施する。	通年

## (静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、科学的な原理・原則、科学技術、その科学的な価値などを伝える。	「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等。	通年
2	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事物・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	大型実験の演示とコメントを通して、身近な事物や事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説する。	4/10～2/19 (全18回)
3	テーブルサイエンス	科学的な要素をテーマとした実験を行い、対話を通して来館者の科学への興味・関心を高める。手軽に再現可能な実験も取り上げ、科学の身近さも紹介する。	月ごとのテーマに沿った実験を行う。観覧者の目前で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	4/16～4/11 (全22回)
4	わくわく科学工作	科学的な要素を含み、かつ手軽にできる工作体験により、ものづくりや、作品を使った科学遊びの機会を提供する。	手軽に加工できる材料を使い、しくみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは月替わりとする。	4/3～3/26 (全20回)
5	サイエンス玉手箱	工作や実験などの体験を通して、科学に対する興味・関心を広げる。出展講師は外部から募り、スタッフ間の人的交流や、科学普及活動への市民参画も促す。	教員や科学愛好家などの市民が講師となり、市民に科学の不思議さ、楽しさ、面白さを紹介するワークショップを行う。	4/2～3/5 (全21回)
6	めばえのかがかく	幼児とその保護者に対して、様々な科学的現象に関する不思議さや面白さを体験を通じて伝え、将来の科学的なリテラシー獲得の一助とする。	幼児(親子)に特化し、読み聞かせやワークショップ等の科学体験等を提供する。	4/16～3/11 (全21回)
7	カブラ事業 「カブラワールド」	常設展示物「カブラ」の体験機会を拡大して提供し、造形や構造の工夫などへ視野を開くカブラ遊びの良さを、より多くの来館者に紹介する。	体験スペースを拡大したカブラ広場を特設する。また、職員の巡回ルートに設定して、より広くカブラ遊びを提供する。	7/23～1/9 (全26回)
8	カブラ事業 「カブラワークショップ」	カブラの代表的な組み方や、大人数での遊びなどを体験できるワークショップを開催し、カブラ遊び未経験者を含む市民に、幅広いカブラの楽しみ方を紹介する。	カブラの代表的な組み方や、大人数で共同して取り組める体験方法などを実践的に紹介する。	7/26～1/9 (全20回)
9	カブラ事業 「カブラチャンピオンシップ」	カブラによる創作コンテストを通して、市民の造形に対する興味・関心を育成し、創造力や思考力を高める。	設定されたテーマに沿ってどれだけ魅力的な造形ができるか、チーム対抗で競う大会の模様とその作品を公開する。	7/31 (全1回)
10	ミニロボであそぼう (共同主催:ミニロボ有責任事業組合、株式会社アイエイ)	地元企業と連携することで、関連分野の研究や研究者らの活躍への関心を高める。科学分野の企業と市民の交流も促進する。	特設コーナーで、産業用ロボットの技術を活用したミニロボでのサッカーなどの操縦体験を提供する。	8/22～8/26 (全5回)
11	る・く・る サイエンスショーフェスタ	手法の異なるサイエンスショー等を各地から招へいし、科学への関心を高める多彩なきっかけを提供する。	全国の科学館から演示者を招へいし、複数のサイエンスショーを次々と展開する。	10/23 (全1回)
12	サイエンスフェスティバルinる・く・る2016 (共同主催:青少年のための科学の祭典静岡大会実行委員会)	実験・観察、科学的な工作等を通し、科学の不思議さや楽しさを実感できる「科学のお祭り」を開催することで、思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れて行う自由参加の体験型科学イベント。	8/11～8/14 (全4回)
13	る・く・る自然観察会 (共同主催:静岡県自然観察指導員会中部支部)	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心の高まりを促す。	県自然観察指導員会中部支部の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	4/9～1/21 (全6回)
14	南極の氷にさわってみよう (共同主催:自衛隊静岡地方協力本部 自衛隊静岡募集案内所)	南極の氷の実物を紹介し、通常の氷との違いを見比べながら、極地の環境などについて周知する。	南極観測船を運用する自衛隊の協力により、南極から持ち帰られた実物の氷を展示し、さわる体験などを通してその特殊性やなりたちなどを紹介する。	8/8 (全1回)
15	みらい子育てネット静岡市ワークショップ 「あそびのひろば」 (共同主催:みらい子育てネット静岡市)	サイエンスに繋がる多彩な子ども向け体験プログラムを提供するとともに、共催団体に当館への理解を深めてもらう。	同ネットに所属する各団体が体験プログラムを持ち寄って提供する。工作や読み聞かせ、昔のおもちゃ遊びなど。	8/19 (全1回)
16	しずおか「夢」デザインコンテスト作品展 (共同主催:しずおか夢デザインコンテスト実行委員会)	「夢」をもとにしたアイデア作品から、職人が技術を駆使して仕上げた工芸作品等を展示し、ものづくりへの市民の興味・関心を広げる。地場産業との連携も深める。	「あったらいいな」と考えられた設計アイデア画のコンテスト、展示をベースに、特別賞を受賞した案を試作した工芸品等も展示する。	5/21～6/1 (10日間)
17	静岡県児童生徒木工工作コンクール作品展 (共同主催:静岡県木材青壮年団体連合会)	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心の高まりを促す。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使った簡単なものづくり体験も提供する。	10/29～11/6 (8日間)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	ガールスカウト展 (共同主催:(一社)ガールスカウト静岡県連盟)	子ども向けの工作など手軽な体験プログラムを一堂に集めて提供し、ものづくりの楽しさを紹介する。子育てに関わる市民活動の相互交流も促す。	ガールスカウト各団の出展により、科学的な要素を含む簡単な工作や遊びのプログラムを展開する。	12/11 (全1回)
19	しずおか科学技術月間	科学コミュニケーション活動を展開する手立ての一つとして、実践者同士の連携を深める場を創出し、静岡における科学技術文化を醸成させる。	市民と実践者をつなぐスタンプラリーと、実践者間のネットワークを広げるための仕組みづくりを行う。	7/16～9/10 (46日間)
20	アウトリーチ活動	科学の楽しさや奥深さにふれるきっかけを、来館者に限らず市民に広く提供する。	館外への当館コンテンツ提供を軸としたアウトリーチ事業。	随時
21	挑戦！る・く・る300マス段ボール大迷路	未就学児・小学生親子をターゲットに、迷路を楽しみつつ、分岐点の理科クイズを解いてもらうことで体験学習効果を図る。	段ボール迷路を企画展示室に設置し、その分岐点に理科クイズを設けて正解経路へ導く。	12/23～1/22 (全15回)
22	サイバーホイールを体験しよう	体を動かすことで手軽に参加でき、かつ初歩的な科学的要素を含む体験プログラムにより、幼児を含む幅広い年代の来館者に参加・体験の機会を提供する。	ドーナツ状のエアアクションを転がし、重心移動などの要素とともに、自分の体の姿勢を制御することで直接ホイールに動きを与える楽しさを紹介する。	7/26～8/31 (全13回)
23	科学教室「コズミックカレッジ」 (共同主催:JAXA宇宙教育センター)	宇宙に対する子どもたちの科学的探究心を伸ばし、思考力を育成する。	専門の講師や当館のスタッフにより、質が高く充実した内容の、教室系の実験・観察・工作を提供する。	8/2, 2/11 (全3回)
24	科学茶房	企業や大学で研究されている先端科学・科学技術の実際について、その多様性や価値、魅力、社会とのかかわりなどをわかりやすく紹介する。	専門講師を招いて話題を提供する。ワークショップ・サイエンスカフェ・講演会の中から最適な形態を選択して提供する。	4/17～3/19 (全12回)
25	企画展「ムシできない虫むし展」	館の常設展示物では紹介できない科学的事象について、特別な展示を行って理解を深めさせる。	「虫」をテーマとした企画展。標本や生体展示の他、週末には工作・講演会等も実施。	4/1～5/8 (33日間)
26	「ムシできない虫むし展」関連事業 スマホ顕微鏡で昆虫観察	身近な素材を用いて昆虫の観察を行いながら、テーマに関連する昆虫の生態について紹介する。	スマートフォンを顕微鏡として使い、昆虫の観察を行う。	4/9 (全1回)
27	「ムシできない虫むし展」関連事業 講演会「ムシできない！タマムシのはなし」	企画展の実施目的に迫る手立てとして、研究者や活動団体等を招いて講演会を開催する。企画展示だけでは伝わらない昆虫の奥深さを紹介する。	タマムシの生態や国内初の人工飼育を行う技術などを紹介し、昆虫への知識や興味関心を高める。	4/30 (全1回)
28	「ムシできない虫むし展」関連事業 フェルトで「もこもこイモムシ」をつくらう！	科学的要素を含む工作とそれを用いた科学遊びの機会を市民に提供するとともに、テーマに関連する昆虫の生態について紹介する。	フェルト玉をつなげてイモムシを模したおもちゃを工作しながら、昆虫の「変態」について学ぶ。	5/5 (全1回)
29	「ムシできない虫むし展」関連事業 虫のカタチをかんがえてみよう！	科学的要素を含む工作とそれを用いた科学遊びの機会を市民に提供するとともに、テーマに関連する昆虫の生態について紹介する。	世界各地に生息する昆虫は様々な形態をしており、特殊な機能を持っている。それらの特徴を知りながら、オリジナルの昆虫を考えてペーパークラフトを作成する。	5/7 (全1回)
30	「ムシできない虫むし展」関連事業 講演会「ホテルだけじゃない！？おどろきの光る虫たち」	企画展の実施目的に迫る手立てとして、研究者や活動団体等を招いて講演会を開催する。企画展示だけでは伝わらない昆虫の奥深さを紹介する。	発光コミュニケーションを行う昆虫を中心に、発光性生物の紹介をしながら、昆虫への知識や興味関心を高める。	5/8 (全1回)
31	企画展「アートをまとった科学技術たち」	館の常設展示物では紹介できない科学的事象について、特別な展示を行って理解を深めさせる。	科学や科学技術によって生み出される成果物に潜むアートや、それらを駆使して新たなアートを生み出そうとする取り組みを紹介する。	3/18～3/31 (14日間)
32	展示企画	科学的事象や時事ニュースなどの情報をパネルや標本などを使って紹介し、幅広い科学分野について理解を深めるきっかけとする。	それぞれのテーマに沿ったパネル・標本等を用いた展示。時期・テーマごとに入替を図る。	随時
33	科学教室「ミニロボを作ろう！ 工作教室」 (共同主催:ミニロボ有限責任事業組合、株式会社アイエイアイ)	専門家を講師に招いてミニロボの製作工程を体験する。やや複雑な手順を最後まで仕上げる体験によって、ものづくりの楽しさを知る機会を提供する。	ミニロボの組み立て過程を順次解説しながら、完成させる工作教室。	7/16～1/15 (全6回)
34	科学教室「キッズでんき教室」 (共同主催:(一財)中部電気保安協会)	電気の性質や安全な使い方、エネルギーにまつわる環境問題等の周知に向け、電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催する。	電気の性質や安全な使用法、またエネルギーと環境問題などについて講義する。併せて電気の性質に係る工作体験を提供する。	8/16 (全1回)
35	科学教室「身近な電気製品や機械を分解してみよう」	日常使用している電気製品や機械を分解し、そのしくみや構造を理解する体験を通して、身近な科学技術への興味関心を深める。	講師の指導のもと電気製品や機械を分解、部品を取り出し、電気製品がどのようなもので出来ているかを自分の手で確かめる講座。	11/27 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
36	科学教室「こどもプログラミング教室」	モノづくりの楽しさを味わいながら、コンピュータプログラミングの基礎を学ぶ。	はんだ付けによるプリント基板の組立て及び、Basicによるプログラム作成により、テレビゲームをつくる。	8月 (全1回)
37	キッズ・モノづくりワンダーランド (共同主催：(公社)自動車技術会中部支部)	自動車技術会中部支部の社会貢献活動として、地元の子どもたちに「自動車を支えるモノづくり」という視点で、「ものづくり」の体験機会を提供する。	モノづくり体験教室「ウインドカー」・中部支部会員会社の製品展示・小型エンジンの分解・組立体験・学生フォーミュラカー展示。	1/29 (全1回)
38	しずおかサイエンスアドベンチャー2016 (共同主催：静岡サイエンスミュージアム研究会)	自然や施設での体験活動を通して、身近な自然のすばらしさを実感し、科学的な興味・関心・態度を育成する。	水生生物の観察採集、動物園ウォッチング、実験等、静岡科学館を中心に静岡市内の施設で科学的探究活動を行う。	6/19～2/12 (全9回)
39	理教大好き教室 (共同主催：静岡大学、静岡サイエンスミュージアム研究会)	言語活動の充実を高めるために自由研究論文を手段として用い、完成させる過程で、児童・生徒の探究的・問題解決的な能力を育てる。	「理教大好き」な児童・生徒を対象に、科学領域における探究的な学びをサポートする講座。	5/21～2/19 (全12回)
40	自由研究相談会	身近な事象から疑問を見つける目を養い、疑問解決に向けた手順・手法などの理解を図ることで自由研究への興味・関心を高める。	自由研究のテーマ探しなどをサポートするワークショップや、研究のテーマ・進め方などについての個別指導を行う。	7/24～8/8 (全5回)
41	生涯学習センター連携事業	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	生涯学習センターが企画する講座への講師派遣、科学の要素を含んだ地域イベントの企画支援等により、当館プログラムの館外展開の広がりを図る。	随時
42	消防フェアinる・くる (共同主催：静岡市消防局消防部予防課)	火災予防運動の一環として、科学に関する内容を含んだ消防イベントを実施し、幼少年の防火意識の向上と、火災予防策の科学的な理解を促す。	科学ショー形式での防災に関する実験を中心に、火災予防にかかわる科学的な知識や、消防士の日頃の活動などを紹介する。	11/5 (全1回)
43	すごいぞ！静岡	地元企業・研究所・大学等と連携し、地元産業の技術力や研究内容への理解を深めるとともに、ワークショップ等を通して、科学技術への興味関心を高める。	企業や研究所、大学の研究や技術を、市民に紹介する。また、ワークショップを通して、地元産業や科学技術への興味関心を高める。	5月～12月 (全9回)
44	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 みる・きく・さわるのさっかく展	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	静岡市美術館展覧会「エッシャー展(仮)」との連携により実施する錯覚を中心とした体験型企画展示。	7/16～8/31 (45日間)
45	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 ミュージアム・コンサート 月と音楽 ～ダジャック・アースで月を観ながら～	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	十五夜の時期に合わせて、ダジャック・アースに月の映像を映写しながら「月」をテーマにしたピアノ・ソプラノコンサートを実施。	9/11 (全1回)
46	科学館学習・移動科学館	学校等の教育活動に連携し、科学館利用の促進を図るとともに、理科教育の振興を図り、児童・生徒の科学への興味関心を高める。	教育課程に基づいて当館を利用する学校団体に対して、学習支援を行う。また市内の学校等に対して館職員が訪問し、学習支援を行う。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	関連事業－講演会事業	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	各展覧会随時 (全8回)
2	交流事業－講演会事業 連続トークイベント 「ピーター・バラカンの音を見る。アートを聴く。」	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、アートにちなんだトークイベントや講演会を実施し、美術館への新たな来館を促すとともに、市民の芸術文化に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	誰もが興味をもちやすいテーマを設定し、外部講師等を招聘したトークイベントや講演会等を実施する。	冬 (全1回)
3	交流事業－連携事業	財団各施設の専門性を活かした連携して事業を行うことで文化に触れる機会を拡充し、特に次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	キニナルスキニナルプロジェクト又は三館共同事業として実施予定。	未定
4	三館共同事業－講演会事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作する講演会。それぞれの専門分野を横断するカフェトーク。外部から招聘した講師と担当職員との対談スタイル。	未定

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高등학교、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時
6	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時
7	関連事業－ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。展覧会の内容により、親子向けギャラリートーク等も実施。	毎展覧会 (全12回)
8	関連事業－コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への来館を促し、新たな美術文化の受容層の拡充を図る。また、美術館という空間でコンサートを実施することにより、市民の展覧会、作品等に対するさらなる興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだコンサート。	各展覧会随時 (全2回)
9	関連事業－制作等ワークショップ	展覧会テーマにちなんだ体験プログラムを提供することで、作品や作家に対する興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだ制作等ワークショップ。	各展覧会随時 (全2回)
10	交流事業－シネマ上映事業 Shizubiシネマ・アワー	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、“映画”という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	主として、開催中の展覧会にちなんだテーマのアートフィルム等を2～3本程度上映。	春・夏・冬 (全3回)
11	交流事業－ワークショップ事業 ワークショップシリーズ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを開発することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日に合わせて、家族や大切な人へのプレゼントを作る「プレゼントワークショップ」シリーズ及び祭事や年中行事をととして季節を感じ、それをかたちにする、「暦とあそぶワークショップ」シリーズ。	春・夏・秋・冬 (全4回)
12	交流事業－ワークショップ事業 しずびちびっこプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆつくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるため、小さな頃から「アート」、また「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした「アート×保育」の独自アートプログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与えたとともに、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	毎展覧会 (全6回)
13	交流事業－ワークショップ事業 しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて10日程度連日開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	夏・春 (全2回)
14	三館共同事業－コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への新たな来館を促すとともに、美術・音楽・科学等、様々な文化の受容層の拡充を図る。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するコンサート。	未定
15	交流事業－共同事業 Kids Art Project Shizuoka	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銚介美術館、東海道広重美術館、フェルケル博物館、駿府博物館の6館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が加わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
2	高齢者学級みのり大学青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
3	高齢者学級みのり大学草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	あおい家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る諸課題に対する学習と、保護者の仲間づくりを行う。	5/11～7/20 (全5回)
5	あおい講座	就労する知的障害者が、実生活に必要な教養及び知識を学ぶことで、社会生活への適応能力を向上させる。	就労する知的障害者が、実生活に必要な知識を学ぶ。	4月～3月 (全24回)
6	春の里山探訪	地元の里山の環境保護活動を紹介し、活動にかかわる人材を育成する。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	4/10 (全1回)
7	谷津山環境講座②	地元の里山の環境保護活動を紹介し、活動にかかわる人材を育成する。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	秋 (全1回)
8	ピョピョおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子にお話を通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	4月～3月 (全12回)
9	しずおか人形劇フェスティバル	人形劇団へ発表の場を提供するとともに、子ども達に生の人形劇に触れる機会を提供し、豊かな心を育む。	静岡市内で活動するアマチュア人形劇団による人形劇の祭典を行う。	6/19 (全1回)
10	パソコン初級講座(基礎編)	高齢者のITリテラシー向上をはかり、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けパソコン講座。	6/8～7/6 (全5回)
11	パソコン初級講座(ステップアップ編)	高齢者のITリテラシー向上をはかり、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	中級者向けパソコン講座。	6/8～7/6 (全5回)
12	アース(明日)カレッジ2016	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	10/8、9 (全1回)
13	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔の写真コンテスト。	4月 (全1回)
14	日曜日はカレー部の日	身近な料理であるカレーを通して、料理技術を学ぶと共に、世界文化を学ぶ。	家庭料理から世界的カレーまで、さまざまなカレーを作る。	秋 (全3回)
15	キニナルスキニナルプロジェクト 教えて先輩 理系女子のオシゴト	大学卒業後の情報に乏しい「理系」の女性についての情報を提供することで、キャリアデザインに役立てる。	実際に理系の現場で活躍している女性を招いたパネルトーク事業。	8/7 (全1回)
16	静岡おでん講座	静岡が誇るB級グルメである静岡おでんを学び、郷土に対する愛着を養う。	静岡おでんについて幅広く学ぶ講座。	秋 (全3回)
17	古文書講座シリーズ①	古文書読解を通して地域の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古文書を読み解き、当時の地域の歴史について学ぶ。	5/14～6/4 (全4回)
18	古文書講座シリーズ②	古文書読解を通して地域の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古い文章が書かれた建物などを探し、実際に読んでみる。	冬 (全4回)
19	キニナルスキニナルプロジェクト 大道芸ボランティア育成講座	市民活動に参加する人材を育成する。	大道芸ボランティアの養成講座。	9月 (全2回)
20	キニナルスキニナルプロジェクト 大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行い、人材育成を行う。	現役の大学生を集め、講座の企画を行う。	8月～10月 (全5回)
21	駿府城公園を楽しみつくす！	駿府城公園に対する理解を深めることにより、歴史理解を深めるとともに、郷土に対する愛着を深める。	余り知られていない駿府城公園の石垣、銅像歴史などをフィールドワーク解説する。	冬 (全1回)
22	カメラの撮り方講座(スマホ)	気軽に持ち運びができ、撮影ができるスマートフォンのカメラ。より素敵な写真が	身近にあるスマートフォンのカメラ機能を使用して撮るコツをプロから学ぶ。	春 (全1回)
23	ロボットプログラミング体験教室	ロボットを製作することにより、科学に対する興味関心を涵養する。	親子でロボット工作を行う。	秋 (全1回)
24	天気図を読む！	天気図について学び、防災意識や自然に対する興味関心を養う。	天気図の基礎知識を学ぶ。	春 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	ロゲイニング講座	改めて読むことの少なくなった地図について、改めて考える。	地図の読み方の基礎を学ぶ。	12/4 (全1回)
26	協働企画講座①	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	夏 (全1回)
27	協働企画講座②	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	秋 (全1回)
28	キニナルスキニナルプロジェクト「静岡の名手たち」によるコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	静岡音楽館AOI「静岡の名手たち」合格者によるコンサート。	10月～11月 (全1回)
29	大学公開講座①	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	8月 (全1回)
30	大学公開講座②	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	夏 (全3回)
31	大学公開講座③	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	秋 (全3回)
32	大学公開講座④	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	冬 (全5回)
33	大学生による大学生のためのイベント「百会(ひゃくえ)」	若い感性を生かし、これまでにない年齢層を生涯学習センターに呼び込む。	大学生によって「大学生を集める」イベントを企画する。	冬 (全1回)
34	キニナルスキニナルプロジェクト タノシサレンサ会議	市民主体のまちづくりの推進を図る。	地域で様々な活動をしているゲストを毎回招き、その生き方や働き方を生涯学習の視点から学ぶ若者対象のセミナー。	秋 (全5回)
35	創ろう！君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	秋 (全1回)
36	ワイヤーアート講座	ワイヤーアートの体験を通して、ものづくりの楽しさを体感する場とする。	大人向けのアート教室。ワイヤーアートのワークショップを行う。	夏 (全1回)
37	大人の実験講座	身近な理科実験を行う事により、科学に対する関心を深める。	大人のための理科実験講座。	秋 (全1回)
38	若者のための年金講座	年金のしくみや現状について学ぶことにより、社会福祉等について考える。	実際のところいくら位もらえ、老後のためにはいくら位貯金が必要なのか、年金の基本について学ぶ。	冬 (全1回)
39	ものづくり工場見学ツアー	ものづくりの現場を見ることにより、郷土に対する理解を深める。	市内にある「ものづくり」工場を見学する。	夏 (全1回)
40	行政との協働講座①	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	各種行政課題に関する講座。	春 (全1回)
41	行政との協働講座②	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	各種行政課題に関する講座。	夏 (全1回)
42	行政との協働講座③	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	各種行政課題に関する講座。	秋 (全1回)
43	行政との協働講座④	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	各種行政課題に関する講座。	冬 (全1回)
44	体感おしごと館～小学生のハローワーク～	小学生の「職業」に対するイメージを膨らめる。	職業人を招き、仕事を「体感」してもらおう。	6/11 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
45	プラチナ世代の人生設計	長寿社会を生き抜く知恵について考える。	定年を迎えてもまだまだ元気な世代向けに、これからの人生設計について考える。	夏 (全1回)
46	大学生のための「仕事のホント教えて会」	就活学生の職業に対する関心と理解を深める。	企業ガイダンスなどにはでてこない職種の現役仕事人から、直接話を聞く。	秋 (全5回)
47	絵画指南塾	日頃学ぶ機会の少ない「絵画」を改めて学ぶ。	成人対象の絵画教室。	6/1～7/10 (全5回)
48	二峠六宿関係	静岡市内にある東海道二峠六宿を学び、郷土に対する理解を深める。	「薩埵峠」「宇津ノ谷峠」「蒲原」・「由比」・「興津」・「江尻」・「府中」・「丸子」に関するリレー講演会。	夏 (全2回)
49	横断道が通って変わる、静岡山梨	中部横断道が平成29年度開通することを記念し、山梨の公民館との連携を深め、互いの郷土について学ぶ。	中部横断道開通以降に起こるであろう、静岡山梨両県の変化についての講演会。	夏 (全1回)
50	もしも交通事故に遭ったら	交通事故による物理的・精神的被害を知ること、交通事故防止を呼び掛ける。	警察や救急、保険会社、JAFなどから交通事故の情報を収集する。	冬 (全1回)
51	静岡おもてなしツアー	静岡転入者に対して静岡のスポット紹介を行う事により、地域に対する親しみを養う。	静岡転入者対象に、静岡の観光・便利スポット等のおもてなしツアーを行う。	冬 (全1回)
52	ネイティブイングリッシュ英会話	ネイティブイングリッシュに親しむことにより、国際理解・異文化交流を行う。	ネイティブのイングリッシュスピーカーによる英語に関する講義。	夏 (全3回)
53	静岡の偉人講座	静岡の偉人についての講義を行う事により、郷土に対する愛着を涵養する。	静岡の偉人についての講座。	夏 (全3回)
54	キニナルスキニナルプロジェクト おやじカフェ	カフェの給仕というスタイルのダンスパフォーマンスを行う事によって、自己表現の喜びを伝える。	男性対象のダンスワークショップとカフェ給仕スタイルによる発表公演。	11月～12月 (全8回)
55	演劇ワークショップ	日頃演劇に親しむ機会のない人を対象に、演劇を通じて表現活動の面白さを提供する。	演劇のワークショップを行う。	冬 (全3回)
56	高校吹奏楽部コンサート	高校生や大学生などの若年層に生涯学習センターを知ってもらうきっかけとする。また、地域と学校を繋ぐ場とする。	学生による音楽コンサート。	秋 (全1回)
57	兎モチを作ろう	駿河三大名物「兎餅」づくりを通じ、郷土理解と世代間交流を深める。	静岡農業高校の学生に「兎餅」の作り方を学ぶ。	秋 (全3回)
58	黒はんぺんVS白はんぺん	静岡の名産品を通して、郷土に対する愛着を養う。	黒はんぺんおよび白はんぺんの製法と料理を学び、はんぺん料理を行う。	秋 (全3回)
59	メンタルヘルス講座	家庭や仕事、学校など様々な環境で人が元気に、健康で過ごすことができる一助とする。	メンタルヘルスについての講義。	6月 (全2回)
60	初めてのヨガ	ヨガを通して、市民の仲間づくりや健康増進を図る。	ヨガを学び体験する。	6/20～8/1 (全4回)
61	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	西部女性学級 西部ときめき女子カレッジ	女性が現代的課題等について学ぶとともに、仲間づくりを行い、より一層社会に参画する。	女性を対象に現代的課題や様々なジャンルの講座を行う。	秋 (全5回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト 先生が楽しむ音楽講座	教職員や教師を志す方を指導し、職業能力向上を果たす。	歌の指導法を学ぶ。最終回には成果発表を行う。	6/18～10/1 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの歌～皆で楽しく歌おう～	体操と歌を通して子どもの協調性を養うと共に、仲間作りを行う。	集中力を養う体操を行い歌を歌う。最終回到西部生涯学習センターで保護者に向けて発表会を行う。	7/23～10/1 (全5回)
5	西部パソコンサロンへようこそ	パソコンを使った相互学習により、地域交流・社会参加を推進。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	4/9～2/18 (全10回)
6	初級パソコン講座(基礎編)	市民のパソコンリテラシーを高める。	パソコン講座初級。電源ボタンの入れ方、マウスの握り方から学ぶ。	10/14～11/11 (全5回)
7	初級パソコン講座(ステップアップ編)	市民のパソコンリテラシーを高める。	パソコン講座中級。	10/14～11/11 (全5回)
8	パソコンサロンボランティアになろう!	「西部パソコンサロンへようこそ」で活躍する市民ボランティアの養成。	パソコンボランティアになるための心構えや注意の講義、及びボランティアの実践。	6/4、6/11 (全2回)
9	西部ふれあいコンサート	近隣の県立静岡商業高等学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部によるコンサート。	3月 (全1回)
10	古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図り、本をリサイクルすることで古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	9/30～10/2 (全3回)
11	めざせ!セミのぬけがら博士	地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター周辺の公園等でセミのぬけがらを収集し、地域に生息するセミの種類の見分け方などを学ぶ。	夏 (全1回)
12	静岡伝統工芸体験～染絵の駿河塗下駄	地場産業について学び郷土への理解を深める。	染絵の技法で駿河塗下駄作りを体験する。	4/19～5/24 (全4回)
13	静岡伝統工芸体験～漆塗りの弁当箱～	地場産業について学び郷土への理解を深める。	漆塗りの弁当箱のふた部分にオリジナルデザインで装飾を施す。	10月～11月 (全6回)
14	静岡伝統工芸体験	地場産業について学び郷土への理解を深める。	静岡伝統工芸の体験。例:卵殻細工や鎌倉彫またはろうけつ染めなど。	秋 (全4回)
15	静岡伝統工芸体験～竹千筋細工～	地場産業について学び郷土への理解を深める。	静岡伝統工芸の体験。竹千筋細工の行燈作成。	2月 (全2回)
16	西部わんぱくクラブ	様々な体験を通じて人との交わりの楽しさを伝え、子ども達の居場所作り、仲間づくりを図る。	父子で昔遊び、ニュースポーツ、クラフトなど季節に合わせたあそびを行う。	6/19～3/19 (全4回)
17	30代40代のためのストレスマネジメント	ストレスを軽減する生活習慣について学び市民の健康増進の一助とする。	心理ストレスチェックリストを用いて自己理解を深め、ストレス低減に有効な生活スタイルについて学ぶ。	5/12～5/26 (全3回)
18	AED講習	救命救急の知識を深め、緊急時に対応できる地域住民の育成。	心肺蘇生法やAEDの使用方法などの救急救命講習の講習会。	3月 (全1回)
19	市政講座①	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	夏 (全1回)
20	金融リテラシーを高める講座	貯蓄方法と金融に関する情報を得る場を提供し、より豊かな生活設計への一助とする。現代的課題Kの達成。	ライブプランと貯蓄、金融に関する講義。	3月 (全1回)
21	Facebookの使い方	Facebookの活用方法を教授することで、情報格差を解消し、情報通信技術を活用できる地域づくりの一助とする。	Facebookの活用方法、操作方法、使用上の注意をわかりやすく学ぶ。	11月 (全2回)
22	週末縁結び～出会い知り合い仲間づくり	独身男女の出会いの場を創る。	婚活講座。仲間作りの脳トレゲーム、安倍川花火大会見学など。	7月 (全2回)
23	初めてのクラフトバンド	再生紙素材を用いた手芸を実施することで、環境への意識を高める。地域の人材活用。	クラフトバンドでポケットティッシュケースと手提げバッグを作る。	6/3～7/8 (全5回)
24	小学生が体を動かす講座	小学生の身体能力を伸ばし健康増進を図る。次世代育成。	ダンスなど体を動かす。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	春の親子お料理ごっこ	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	未就学園児までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	4/15～6/17 (全6回)
26	夏の親子お料理ごっこ	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	未就学園児までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	7月～9月 (全6回)
27	秋の親子お料理ごっこ	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	未就学園児までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	10月～12月 (全6回)
28	冬の親子お料理ごっこ	子育て支援人材育成の一助を担う。親子と地域を遊びでつなぐ定期プログラムの育成。	未就学園児までの子とその保護者を対象とし、親子で料理に親しむ。	1月～3月 (全6回)
29	父と子の流しそうめん体験	男性の育児への参加を促し、男性保護者同士の交流を図る。	男性育児講座。自然あそびや昔の体を使ったあそびの指導。流しそうめん体験。	7月 (全1回)
30	伝統工芸普及講座	西部生涯学習センター地域の特性を生かし、地元の魅力を再確認する。	若手の伝統工芸職人やぬりものまつりの後継者グループを紹介するシンポジウム形式の座談会。	冬 (全1回)
31	親子料理講座ボランティアになろう！	「親子お料理ごっこ」で活躍する市民ボランティアの養成。	「親子お料理ごっこ」ボランティアになるための心構えや注意点の講義、及びボランティアの実践。	4/22～6/17 (全3回)
32	妄想世界旅行	国際理解の促進と多文化共生意識の向上を図る。	外国文化を知る。	秋 (全1回)
33	市政講座②	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	冬 (全1回)
34	西部ジャズコンサート	協働企画運営講座。団体に発表の場を提供し、団体の活動を活性化させる。市民の音楽文化振興の一助とする。	西部生涯学習センター利用団体「SJO」によるジャズコンサート。	5/8 (全1回)
35	文学講座	教養を高め、市民の生活の質(QOL)を上げる。	文学についての講演会。	秋 (全3回)
36	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級「毎日が笑顔！楽しくなる子育てのヒント」	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間を作ることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	5月～6月 (全5回)
3	行政との共催事業「職業体験」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決に向けた取り組みを紹介する。	7月 (全1回)
4	行政との共催事業「城北浄化センター見学(下水道)」	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	城北浄化センターを見学し、下水道設備について学ぶ。	6月 (全1回)
5	財団連携事業「はじめてのAOI」	静岡音楽館AOI施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館施設見学とパイプオルガンの鑑賞等を行う。	12月 (全1回)
6	財団連携事業「セミのぬけがら博士」	地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味関心を育む。	センター近隣の公園で、セミのぬけがらを採取し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
7	東部ダンス教室	気軽に参加できるダンス教室を行うことで、身体表現の楽しさを伝えるとともに、地域の方たちの交流の場をつくる。	地域の方たちがダンスを楽しむワークショップを行う。	7月～1月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	キニナルスキニナルプロジェクト こども広場	子どもたちの憩いの場として施設を開放し交流を図る。また、市民ボランティアの活用を図りまちづくり推進を促進する。	読み聞かせや工作、体験学習等を行う。	6月～2月 (全8回)
9	シニアパソコン講座(初級)	高齢者のITリテラシー向上を図り、インターネットを活用することにより社会参加の一助と	Wordやインターネットの活用を学ぶ初心者対象パソコン講座。	10月～11月 (全5回)
10	シニアパソコン講座(中級)	高齢者のITリテラシー向上を図り、インターネットを活用することにより社会参加の一助と	Wordやインターネットの活用を学ぶ中級者対象パソコン講座。	10月～11月 (全5回)
11	魚のさばき方(刺身)	男性対象に、魚のさばき方を学び、男女共同参画の一助とする。	魚をおろし、刺身の盛り付けを学ぶ。	12月 (全1回)
12	魚のさばき方②	静岡中央卸売市場で取引される魚をさばき、流通について学ぶとともに食育についても考える機会を提供する。	魚をおろし、刺身の盛り付けを学ぶ。	11月 (全1回)
13	ペン習字入門	就労層を対象に、体験学習を通じて継続的な学習支援を提供する機会を提供する。	実用的なペン習字の講習会を行う。	6月～7月 (全6回)
14	巴川おさかな探検隊	河川で自然観察を行うための正しい知識を学び、市民の環境保全に対する関心を高める。	巴川の水生生物について正しい知識を学び、採取観察を行う。	7月 (全1回)
15	自然観察探検～麻機遊水地で昆虫観察～(受講者による写真撮影あり)	身近な自然に触れることで、子どもの豊かな感受性を育て、環境保全に対する関心を高める。	親子で麻機遊水地の昆虫を採取観察を行う。	8月 (全1回)
16	冬鳥観察会(受講者による写真撮影あり)	身近な自然に触れることで、市民の環境保全や動物愛護の精神を高めることを促す。	麻機遊水地で冬鳥と自然観察会を行う。	1月 (全1回)
17	自然観察探検～観察パネル展とモノ作り～	魚、昆虫、冬鳥の観察会の写真パネルを展示することで、市民の環境保全や動物愛護の精神を高めることを促す。	麻機遊水地の写真のパネル展と併せて、自然に親しむ工作作りを行う。	2月 (全1回)
18	夏休み市場見学	地元の生鮮食料品の流通や経済についての知識を深め、食料品に対する関心を高める。	親子で静岡中央卸売市場を見学し、地域の流通の仕組みについて学ぶ。	8月 (全1回)
19	ALTとあそぼう	地域社会と学校教育の関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
20	ヨガ方式エクササイズですっきり	団体との協働講座で、就労層を対象に健康づくりと仲間づくりを行う。	カキラ(ヨガ方式エクササイズ)を行う。	4月～6月 (全6回)
21	民俗学・方言を学ぼう	静岡県所縁の民俗学や方言を学び、郷土への関心を高める。	静岡の民俗学や方言を学ぶ。	5月 (全5回)
22	バンダイ見学	静岡の地場産業であるプラモデル工場見学を通して、地場産業の知識を深め、関心を高める。	バンダイの工場見学を行う。	8月 (全1回)
23	千代田学区自治会連合会・PTA共催「交通安全教室」	地元自治会と共催し交通安全に対する市民意識の向上を図る。	防犯・交通安全について学ぶ。	12月 (全1回)
24	パパによるベビーマッサージ	父親の子育てに関する知識を深め男女共同参画の機会とする。	父親を対象にベビーマッサージの学習を行う。	5月 (全2回)
25	資産運用講座	賢い生活設計を学び、今後のライフスタイルを見直す機会を提供する。	資産運用について学ぶ。	2月～3月 (全5回)
26	ペーパークラフト工作とラッピング	牛乳パックなどの再生紙でできている地球環境に優しいエコな素材を用い、身近なりサイクルに目をむける機会とする。	ペーパークラフトでクリスマスのオーナメント制作とラッピング。	12月 (全2回)
27	子育て講座	家庭教育として学習方法や生活習慣を学び、家庭における支援の方法を保護者に提供する。	小学生の保護者を対象に子どもの学習・生活における家庭での支援方法を学ぶ。	12月 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
28	クラフトテープでバック作り(初級)	牛乳パックなどの再生紙でできている地球環境に優しいエコな素材を用い、身近なりサイクルに目をむける機会とする。	クラフトバンドでポケットティッシュケースと手提げバックを作る。	4月～6月 (全6回)
29	クラフトテープでバック作り(中級)	牛乳パックなどの再生紙でできている地球環境に優しいエコな素材を用い、身近なりサイクルに目をむける機会とする。	クラフトバンドで手提げバックを作る。	10月～11月 (全6回)
30	英会話講座(子ども向け)	英語を通して、英語のコミュニケーションや海外について知る機会を提供する。また、地域の人材を活用し、育成する。	小学生対象に英語を学習する。	7月～8月 (全5回)
31	お茶について学ぶ講座	静岡茶についての知識や淹れ方を学び、静岡茶の魅力について考える機会を提供する。	お茶の淹れ方、活用法等を学ぶ。	2月～3月 (全3回)
32	ライフプランについて考える	賢い生活設計を学び、今後のライフスタイルを見直す機会を提供する。	資産運用や将来設計について学ぶ。	11月 (全3回)
33	子どもの食育	子どもの料理に対する意識向上と食育への高揚を図る。	料理実習を通し、食材・調理に関する知識を学ぶ。	5月 (全1回)
34	演芸(手品)講座	演地域交流会ボランティアスタッフ育成し、サークル立ち上げのための養成講座。	各種演芸(手品)を学ぶ。	11月～12月 (全4回)
35	シニアの脳トレーニング	高齢者を対象に脳の活性化と健康増進を図る。	テキストを使った脳トレーニングを行う。	2月 (全4回)
36	大原地区ぶどう活用術	県立大学と協働し、売り物にならないブドウの活用方法について考え、地産地消、環境問題について考える機会を提供する。	大原地区のブドウを使い、試食、講義を行う。	5月 (全1回)
37	勉強の苦手を克服!(美術編)	小学生対象に、苦手意識のある教科を得意にし、学校の授業が楽しくなる機会を提供する。	元小学校校長に美術の楽しさについて学ぶ。	6月～7月 (全5回)
38	著名人講演会	地元住民を中心に、様々な分野の興味や関心が高める機会を提供する。	著名人による講演会。	11月 (全1回)
39	人と差がつく!面接役立ち講座	就職ガイダンスで知ることができない就労に必要な情報を学び、就労支援の一助とする。	美しい歩き方、あいさつの仕方、履歴書の書き方等を学ぶ。	5月 (全3回)
40	千代田学区自治会連合会・PTA共催「防災・減災講座」	地元自治会と共催し地域防災に対する市民意識の向上を図る。	防災・減災について学ぶ。	3月 (全1回)
41	肌チェック!肌の手入れを学ぶ。	自分にあった肌の手入れ法を学ぶことで、若さを保つ方法を提供する。	POLAのAPEXという特別な検査法から肌質を知るとともに、手入れ法や肌荒れ、にきび等について悩みを解決する。	4月 (全2回)
42	外国のことを知る講座	男女共同参画・多文化共生課と共催し、多文化共生について学び、静岡市に住む外国人について知る。	出身国の風習や風土について学ぶ。	6月 (全1回)
43	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	北部女性学級～暮らしのエッセンス～	現代的な課題や教養等の幅広い分野の学習を通じて学習者相互の交流を図り、女性の社会参画意識を啓発する。	女性を対象とした、一般教養、現代的な課題などを取り上げた講義を実施する。	10月～12月 (全5回)
3	パソコン初級講座(基礎編)	ITリテラシーの向上を図り、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けのパソコン講座を実施する。	1月～2月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	パソコン初級講座(ステップアップ編)	ITリテラシーの向上を図り、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	中級者向けのパソコン講座を実施する。	1月～2月 (全5回)
5	ほくぶおはなしバスケット	市民団体との協働講座として実施し、図書の読み聞かせを通して市民の読書推進に寄与する。	図書の紹介と読み聞かせ等を行う。	4月～3月 (全10回)
6	ベビーマッサージ講座	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	2～6か月の乳児を対象としたベビーマッサージの体験と交流会を行う。	6月～7月 (全5回)
7	30～40代向けの子育て講座	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	30～40代の子育て世代を対象とした講義と交流会等を行う。	10月～11月 (全5回)
8	キニナルスキニナルプロジェクト ママフェス～子育て世代の交流会～	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	子育て世代を対象とした体験教室、交流会等を実施する。	11月 (全1回)
9	キニナルスキニナルプロジェクト 子ども音楽講座	和楽器の演奏や作詞体験等を通して音楽文化への興味・関心を育み、子どもの豊かな情操を養う。	和楽器の演奏、作詞体験等を行い、最終回は保護者等の前で学習成果を発表する。	7月～8月 (全5回)
10	子どもの音楽コンサート	子どもが気軽に音楽に親しめる場を創出し、音楽文化への興味・関心を育み、子どもの豊かな情操を養う。	子どもが楽しめるコンサートを開催する。	8月 (全1回)
11	大学共催コンサート	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大学生によるコンサートを開催する。	3月 (全1回)
12	北部探訪「安倍川の利水と災害の歴史」	北部地域の歴史等の学習を通じて地域の魅力を発信し、地域への愛着を育む。	北部地域の歴史等に関する講義を実施する。	5月 (全3回)
13	講演会 オーケストラを聴こう	専門家による講演を通じてクラシック音楽への興味・関心を育む。	オーケストラの楽しみ方やクラシック音楽に関する講義を実施する。	6月 (全1回)
14	画家とめぐる地中海沿岸の旅	美術館学芸員による講演を通じて異文化への理解及び美術への興味・関心を育む。	南仏、スペインの美術に関する講義を実施する。	11月～12月 (全2回)
15	めざせ！セミのぬけがら講座	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方等を学ぶ。	7月 (全1回)
16	夏休み英語体験 ALTとあそぼう	地域社会と学校教育との関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
17	伝統工芸体験講座(賤機焼)	静岡市の伝統工芸に触れる機会を提供し、地域産業への理解と愛着を深める一助とする。	職人による工芸紹介と制作体験を行う。	9月 (全3回)
18	非常食(保存食活用)クッキング	災害時を想定した調理や保存食の活用方法についての学習を通じ、防災知識を普及し、意識啓発を行う。	保存食を活用した調理実習等を行う。	9月 (全2回)
19	食と文化の世界紀行	講義と体験を通じて異文化理解、国際交流の促進を図る。	異文化に関する講話と調理実習を行う。	10月～12月 (全2回)
20	着物の帯リメイク講座	着物の帯を活用したものづくりを通じてリサイクルや環境保護への意識の向上を図る。	着物の帯を再利用してバックを制作する。	10月～12月 (全3回)
21	キニナルスキニナルプロジェクト むかしあそびの学校プロジェクト	昔遊びの伝承を通して地域における異世代交流を促進し、遊びの普及を担う人材を育成する。	昔の遊びを習得し、成果を発表する。	11月～1月 (全3回)
22	キニナルスキニナルプロジェクト 昔のあそび指導者養成講座(高齢者編)	昔遊びの伝承を通して地域における異世代交流を促進するとともに、高齢者の社会貢献意識を育む。	高齢者が井宮北小学校の児童に昔遊びを伝承し、交流を図る。	12月 (全2回)
23	子どもに伝えたいお菓子作り	昔懐かしい郷土の菓子作り等を通して地域の食文化を次世代に継承する。	郷土に伝わる菓子等を作る。	10月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
24	書道体験講座	文字の成り立ち等の知識の習得を通じて日本の書字文化や筆文字の魅力を再認識する場を提供する。	書道体験を行う。	11月 (全3回)
25	マネープランと資産運用入門講座	生活設計やライフプランを見直す機会を提供し、セカンドライフのより良い生き方に関心を持たせる一助とする。	日本証券業協会から講師を招き、将来に備えるマネープラン、金融商品の選び方等を学ぶ。	1月 (全3回)
26	子ども家庭課共催・子育て講座	親の役割や子どもとの接し方について理解を深める機会を提供し、子育て世代の育児不安の解消に寄与する。	コモンセンス・ペアレンティングの専門家を講師を招き、子育てについて学ぶ。	11月 (全3回)
27	文化財ボランティア入門講座	文化財ボランティアの役割を学び、修復技術を次世代に継承するとともに、市民の文化財への保護意識を啓発する。	文化財ボランティアの役割、文化財の修復技術等を学ぶ。	10月 (全3回)
28	出張！しずびちビッコプログラム	子ども達が気軽に美術や造形に親しめる機会を提供し、美術への関心を高め、豊かな情操を育む一助とする。	静岡市美術館の造形プログラムを体験する。	10月 (全1回)
29	親子のための工作講座	日本の伝統的な文化を次世代に伝えるとともに、新たな魅力を再発見する機会を提供する。	畳(井草)を使った工作を体験する。	11月 (全2回)
30	運動講座	基礎体力のつけ方や運動に関する学習機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	基礎体力のつけ方や運動法を学ぶ。	1月～2月 (全3回)
31	静岡ガス共催・エネルギー教室	生活に密接な関わりのあるテーマについて実験を通して学習し、子ども達の科学やエネルギーへの関心を育む。	科学やエネルギーに関する講義・実験を行う。	8月 (全1回)
32	布おもちゃを作ろう	手作りおもちゃの制作を通して、子ども達のより良いコミュニケーションのあり方について考える場を提供する。	布でおもちゃを制作する。	11月～12月 (全2回)
33	水墨画体験講座	水墨画の制作を通じて古き良き日本の伝統文化や芸術に関する知識と関心の向上を図る。	水墨画を制作する。	10月～12月 (全3回)
34	静岡の食を学ぶ	静岡の名産品や食文化の魅力を再認識する機会を提供し、地域への愛着を育む。	静岡の名産品や食文化に関する講義と調理実習を行う。	10月 (全3回)
35	歴史ウォーキング講座	近隣の歴史的スポットを歩いて巡り、歴史や文化等への関心と地域への愛着を育む。	地域の歴史に関する講義とウォーキングを実施する。	10月 (全5回)
36	脳に働く おいしい料理	認知症予防に効果的な食生活を学ぶ機会を提供し、市民の健康促進に寄与する。	認知症予防に効果的な食材を使って料理実習を行う。	6月 (全3回)
37	漱石作品の女たち	没後100年を迎える夏目漱石の作品の魅力を紹介し、文学への関心の向上を図る。	夏目漱石の作品に関する講義を行う。	6月 (全3回)
38	勤労者向けコミュニケーション講座	勤労者に必要なコミュニケーション力及び職業能力の向上を図る一助とし、新規顧客層の獲得に繋げる。	コミュニケーション等に関する講義を行う。	1月～2月 (全3回)
39	はじめての健康ヨガ	ヨガの体験を通して健康増進の一助とするとともに、学習者同士の交流を促進し、生涯学習活動への関心を育む。	ヨガの体験を行う。	4月 (全2回)
40	みのり大学北部学級公開講座	みのり大学北部学級の講座を一般に開放し、学習や仲間づくりの楽しさを伝える。	高齢者学級みのり大学北部学級運営委員会共催による公開講座を実施する。	6月 (全1回)
41	市政講座(消費者問題)	行政機関との共催講座を通して静岡市の取り組みを広く周知するとともに市民が行政への理解を深める一助とする。	行政機関による講義を実施する。	7月 (全1回)
42	国際理解促進事業	外国人住民との交流を通し、多文化共生社会への意識啓発を図る。	静岡で生活している外国人を講師に招き、母国の文化紹介や日本社会で驚いたこと等の講話を行う。	2月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
43	葛西聖司氏による歌舞伎プレセミナー	専門家による講演を通じて古典芸能の魅力を再認識する場を提供し、地域の文化振興に寄与する。	歌舞伎の見方に関する講演を行う。	5月 (全1回)
44	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を促進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学薬科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	ココロを育てる子育て講座	小学生の保護者を対象に、子育てに役立つ知識を習得し、親子の円滑なコミュニケーションと子どもの健全な育成に繋げ、保護者同士の仲間づくりを目指す。	子どもの心理について多方面からとらえた講義を行う。	5月～7月 (全5回)
3	男性料理講座	男性を対象に料理講座を行い、男女共同参画について考える機会とする。	男性を対象に料理実習を行う。	夏 (全2回)
4	戦争のお話	戦争を知らない世代に戦争の悲惨さを伝え、二度と繰り返さないように伝えていく。	戦争時代を生き抜いた方の実体験を聞く。	8月 (全1回)
5	ALTとあそび	小学校における外国語学習の導入後に高まる市民ニーズに応え、夏休み中の児童の居場所づくりの一助とする。体験学習を通してコミュニケーション能力を高め、国際理解に繋げる。	ALTと交流し、英語を学習する。英語に親しむきっかけ作りの講座とし、各施設を会場に同じ内容を実施する。	7月～8月 (全2回)
6	マイナンバー制度について	マイナンバー制度にはどのような利点があるのか、またはリスクがあるのかを知り、正しい知識を得る。	マイナンバー制度に関する講義。	4/27 (全1回)
7	わらしな映画紀行～昭和のくらし～	古い映画から、現代の日本とかつての日本の文化を比較し、経済の発展について学ぶ機会とする。	昭和時代の懐かしの映画から料理や乗り物に焦点を当てた解説を行う。	4/16、4/23 (全2回)
8	パソコン講座(初級編)	市民のITリテラシー(情報活用能力)の向上を図り、文書作成やインターネット活用による社会参加の一助とする。	IT機器の使用方法について基本的な内容を学ぶ。	9/9～10/7 (全5回)
9	パソコン講座(中級編)	市民のITリテラシー(情報活用能力)の向上を図り、文書作成やインターネット活用による社会参加の一助とする。	IT機器を日常生活や職場で使いこなせるような内容を学ぶ。	9/9～10/7 (全5回)
10	就労に関する講座	就労を支援する講座を開催し、就労意欲を上げ、社会に貢献することを学ぶ。	勤労意欲を高めたり、就労に悩む方々を実践的な面や心理的な面から支援する講座。	冬 (全2回)
11	四季の星座	四季の星空を観察することで、自然に対する興味関心を喚起する。	春夏秋冬、それぞれのシーズンで星空を観察し、スライドによる星座の説明を行う。	5月～3月 (全4回)
12	わらしな自然探検隊～春夏編～	動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫、水生生物の観察。	5月～7月 (全3回)
13	わらしな自然探検隊～秋冬編～	動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫の観察。	1月～3月 (全3回)
14	「綿」種まきからの紡ぎと織り	綿の栽培から織り方までの一連の作業を学び、手づくりの良さの発見と、綿を取り巻く自然環境について学ぶ機会とする。	綿の栽培方法を知り、綿の紡ぎ方や織り方を学ぶ。	5/14～12/10 (全5回)
15	セミの抜け殻調査隊	セミの抜け殻を調査することにより、薬科地域の環境に興味を持ち、環境に優しい生活について考える機会とする。	セミの抜け殻を観察する。	夏 (全1回)
16	静ガス料理講座	環境に優しい料理作りについて学び、家庭でもエコな生活を心がける機会とする。	環境に優しい料理講座。	冬 (全1回)
17	一閑張講座	ものづくりを通して再利用やエコについて考える機会とする。	一閑張を制作する講座。	6月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	健康作り講座	ハイキングや登山で四季を感じながら心身の健康について考える機会を提供する。	ハイキングまたは登山を行う。	秋 (全1回)
19	防犯フェアinわらしな	地域の防犯について考える機会を提供する。	防犯に関する講演会と服織中学校吹奏楽部によるコンサート、豆まき。	1月 (全1回)
20	クリスマスおたのしみ会	子どもや親子を対象に読み聞かせや手遊びを行うことにより、健全な情操を育む機会を提供する。	クリスマスに関する読み聞かせや手遊び。	12/10 (全1回)
21	子ども美術教室	藁科地域在住の芸術家から、自然の素材を活かした創作活動を学ぶことで、子ども達の自然に対する興味関心を喚起し、健全な情操教育に繋げる。	小学生を対象に美術作品を制作する。	8月 (全3回)
22	牧場体験講座	牧場体験を行うことにより、生き物の命の大切さを学び、職業としての農林漁業を知る。	牧場を訪れ、牛の餌やりや、採れたての牛乳を使用したバター作りを行う。	9月～10月 (全1回)
23	新緑のお茶摘み体験とミニ散歩	お茶摘みを体験することにより、第1次産業への理解を深める。地元食材について学び、地産地消について考える機会とする。	お茶摘み体験を行う。	6月 (全1回)
24	終活講座	終活について予め学んでおくことにより、いざというときに慌てず対応できるようにする。	周囲に迷惑をかけずに人生を終えるための方法について学ぶ。	秋 (全3回)
25	藁科歴史ぶらり散策～柗沢～	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	藁科地域の名所、旧跡を訪ねる。	5/27 (全1回)
26	中勘助関連事業①	中勘助文学記念館や中勘助文学の顕彰事業。	中勘助の作品や中勘助文学記念館に関連する講座。	秋 (全1回)
27	中勘助関連事業②	中勘助文学記念館や中勘助文学の顕彰事業。	中勘助の作品や中勘助文学記念館に関連する講座。	秋 (全1回)
28	郷土玩具作り	地元で伝わる郷土玩具を作製することで、地域の歴史や産業を知り、伝承していく。	藁科の郷土玩具、おかんじゃけについて学ぶ。	6月～7月 (全3回)
29	図書館地歴講座	静岡市の地理や歴史について深く知ることにより、郷土愛を育む。	静岡市の地理や歴史に関する内容について、てくてくマップに掲載されている地域から選定し講義を行う。	秋 (全2回)
30	マップを使用した散策講座	市民が作成したてくてくマップを使用し、地域の魅力を再発見し、郷土愛に繋げる。	前年度までに刊行したてくてくマップを用い、散策講座を行う。	夏 (全1回)
31	駿河竹千筋細工講座	センター利用団体と共催で事業を行うことにより、団体のノウハウを地域に還元し、団体の人材育成に繋げる。	駿河竹千筋細工同好会と共催で竹千筋細工を制作する。	5月～6月 (全2回)
32	写真講座	デジタルカメラの使用方法を理解し、地域の風景や植物などの写真を撮ることで写真技術の習得と郷土愛に繋げる。また、てくてくマップの写真部隊として活躍の場を設け学習成果を残す。	写真の撮り方の基礎を学び、地域の写真を撮る。てくてくマップ作成時の写真部隊としての活動を目指す。	秋 (全4回)
33	てくてくマップ	藁科地域を散策しながらその土地の魅力的なものを発見し、マップにまとめることにより地域の情報発信に繋げていく。	藁科地域を散策しながら地域の魅力を探し、地図にまとめる。	9月～1月 (全6回)
34	キニナルスキニナルプロジェクト むかしあそびの学校プロジェクト むかしあそび講座	高齢者から若者、子どもまでが集まり、世代間交流の場を提供する。	地域の高齢者から昔ながらの遊び方について学ぶ。	冬 (全2回)
35	服織地区社会福祉推進協議会との共催講座	地域の団体とセンターが共催で事業を行い、服織地区の健全育成や人材育成に繋げる。	服織地区社会福祉推進協議会と共催で講演会を行う。	7月 (全1回)
36	子ども太鼓教室	夏休み期間中の小学生を対象に太鼓教室を行い、日本の伝統文化に触れ、仲間と演奏することにより協調性を身につける。	小学生を対象とした和太鼓教室。大人太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
37	大人太鼓教室	和太鼓という楽器に触れ、日本の文化を知り、和楽器の良さを知る機会とする。	成人を対象とした和太鼓講座。子ども太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
38	型絵染で年賀状	人間国宝「芹沢銈介」の手法を用い、年賀状を創作することで、職人技について学び、地元の偉人について知る機会とする。	芹沢銈介美術館の見学と、型絵染の手法を用いた年賀状作成講座。	10月～11月 (全4回)
39	ニューイヤーコンサートinわらしな	地域の生涯学習センターでコンサートを開催することによりファミリーでも気軽に音楽に触れる機会を提供する。	NPO法人静岡県オーケストラスクールによるニューイヤーコンサート。	1月 (全1回)
40	服織中学校吹奏楽部コンサート	地域の学校と連携し、生徒の部活動の成果を地域に還元することで地域の若手の人材育成の機会とする。	服織中学校吹奏楽部によるコンサート。	夏 (全1回)
41	文化施設連携①	財団内の連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、各地域での文化振興を図る。	文化施設と連携で展覧会の見学やコンサート関連の講義を行う。	秋 (全2回)
42	AOI連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、各地域での文化振興を図る。	静岡音楽館AOIの学芸員を招き、クラシックの音楽に関する講義を行う。	秋 (全1回)
43	図書館古文書講座	地域に関する内容の古文書を取り上げ、読み解くことにより、地域理解に繋げ、教養を深める。	藁科図書館と共催で古文書基礎解読講座を行う。	2月～3月 (全5回)
44	水墨画講座	センター利用団体と共催で事業を行うことにより、団体のノウハウを地域に還元し、団体の人材育成に繋げる。	藁科生涯学習センターで活動している藁墨会と共催で水墨画に挑戦する。	冬 (全3回)
45	～夏目漱石没後100周年記念～漱石とその時代	活字離れの進む現代において、漱石文学から日本文学の良さを再発見し、読書による心の豊かさを育む機会とする。	夏目漱石の作品の紹介と登場人物、時代背景についての講義。	5/14～5/28 (全3回)
46	体育レクリエーション講座	適度な運動は体力的にも精神的にも良い効果を及ぼすということについて考え日頃の運動不足を解消する機会とする。	ストレッチなどの体を動かす講座。	冬 (全4回)
47	公共機関との共催講座①	静岡市等が取り組む市政について広く市民に紹介し、日常生活で有効活用していただく機会を創出する。	静岡市の公共機関の職員による市政についての講義。	夏 (全1回)
48	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	家庭教育に関する学習を通じて、受講者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	9月～12月 (全5回)
3	地域に住む外国人による文化比較講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	西奈地域に住む外国人による文化の比較に関するワークショップを実施する。	1月 (全2回)
4	時事問題に関する講座	政治や経済に関する地域を提供することで、市民の社会参画への意識の向上を図る。	時事問題に関する座学を実施する。	1月 (全2回)
5	初心者パソコン講座(基礎編)	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	キーボードの操作方法やインターネットの閲覧方法に関する実技講座を実施する。	4月～5月 (全5回)
6	初心者パソコン講座(ステップアップ編)	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	パソコンを使った年賀状や経理書類の作成方法等に関する実技講座を実施する。	4月～5月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	仕事に役立つコミュニケーション能力向上講座	仕事に必要な知識を提供することで、市民の自己啓発の一助とする。	仕事におけるコミュニケーション能力の向上に関するワークショップを実施する。	2月～3月 (全3回)
8	子ども向け自然観察講座	地域の動植物に触れる機会を提供することで、地域の自然環境に対する理解の向上を図る。	場所や動物等、テーマを絞った自然観察会を実施する。	6月 (全2回)
9	大人向け自然観察講座	地域の動植物に触れる機会を提供することで、地域の自然環境に対する理解の向上を図る。	場所や動物等、テーマを絞った自然観察会を実施する。	9月～10月 (全2回)
10	科学実験！地球にやさしいエネルギー	環境問題等に関する知識を周知させることで、環境問題等に対する市民の意識の向上を図る。	天然ガスに関する座学と液体窒素を使った科学実験を実施する。	4月 (全1回)
11	賢い患者になるための心得を学ぼう	健康や医療等に関する知識を提供することで、健康に対する意識の向上を図る。	病院を利用する際の注意点等に関する座学を実施する。	4月 (全1回)
12	非常食の炊き出し実習講座	防災に関する知識を周知させることで、防災に対する市民の意識の向上を図る。	非常食の炊き出し体験を実施する。	10月 (全1回)
13	冬のおたのしみ会	児童に対して本に親しむ機会を提供することで、青少年の健全な育成に寄与する。	絵本の紹介や読み聞かせ等を実施する。	12月 (全1回)
14	カロリー控えめレシピを学ぶ料理講座	家庭で実践できる調理方法を紹介することで、食に対する意識の向上を図る。	健康を考慮したカロリー控えた料理の調理実習を実施する。	10月 (全3回)
15	変わり種レシピを学ぶ料理講座	家庭で実践できる調理方法を紹介することで、食に対する意識の向上を図る。	定番ではない“変わり種”料理の調理実習を実施する。	2月 (全3回)
16	資産運用入門講座	資産運用に関する知識を提供することで、豊かな人生設計や資産形成の一助とする。	資産運用の基礎に関する座学を実施する。	9月 (全3回)
17	地域の古文書に関する研究成果の発表会	郷土史を調査及び発信することで、地域における歴史文化の振興とともに、住民の学習意欲の向上を図る。	地域に残された古文書を調査研究し、その成果に関する講演会を実施する。	2月 (全2回)
18	出張！しずびちビッコプログラム	芸術の分野における専門性の高い知識を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	静岡市美術館の協力によりエコバック制作のワークショップを実施する。	7月 (全2回)
19	セミの抜け殻講座	地域の自然に触れる機会を提供することで、地域の自然環境に対する理解の向上を図る。	セミの抜け殻ワークショップを実施する。	7月 (全2回)
20	地域の民話伝承講座	郷土の民話を紹介することで、地域における歴史文化の振興とともに、住民の郷土史に対する学習意欲の向上を図る。	郷土の民話の読み聞かせ等のワークショップを実施する。	10月 (全2回)
21	大学公開講座(自然系)	高度な専門的知識や学習手法を提供することで、地域住民の学習意欲の向上を図る。	大学の資源を活かした講座を実施する。	8月 (全2回)
22	大学公開講座(歴史系)	高度な専門的知識や学習手法を提供することで、地域住民の学習意欲の向上を図る。	大学の資源を活かした講座を実施する。	9月 (全2回)
23	古文書の解読講座	古文書解読のための知識を提供することで、地域の歴史研究に携わる人材の育成に寄与する。	古文書の解読方法に関するワークショップを実施する。	5月～6月 (全3回)
24	静岡に残る城に関する講演	歴史文化に関する知識を提供することで、地域における歴史文化の振興とともに住民の学習意欲の向上を図る。	静岡市内外に残る城に関する講演会を実施する。	9月～10月 (全3回)
25	あそぼうあそぼうABC	学生が企画運営する講座を実施することで、生涯学習指導者として次世代を担う人材の育成に寄与する。	大学生が企画した欧米文化に関するワークショップを実施する。	7月～12月 (全6回)
26	高校生によるコンサート 応援歌特集	地域住民に気軽に文化芸術を鑑賞できる機会を設けることで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	常葉橋の吹奏楽部による野球応援等の曲の演奏会を実施する。	12月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
27	個人年金に関する講座	年金に関する知識を提供することで、豊かな人生設計や資産形成の一助とする。	個人年金の基礎に関する座学を実施する。	5月 (全2回)
28	ブラジルの文化と語学(ポルトガル語)に関する講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	オリンピックの開催に合わせて、ブラジルの文化や言語に関する座学を実施する。	7月～8月 (全4回)
29	生涯学習団体の発足を促す講座①	生涯学習団体の発足を促す場とすることで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	生涯学習団体の発足につながる講座を実施する。	10月 (全3回)
30	生涯学習団体の発足を促す講座②	生涯学習団体の発足を促す場とすることで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	生涯学習団体の発足につながる講座を実施する。	10月 (全3回)
31	キニナルスキニナルプロジェクト 昔遊び体験 コマ回しに挑戦	異なる世代が互いの生活文化や価値観を共有する場とすることで、世代間交流の促進を図る。	高齢者層が若年層に対して昔の遊びに関するワークショップを実施する。	12月～1月 (全4回)
32	体幹トレーニングに挑戦!	身体を動かす機会を提供することで、健康の促進を図る。	身体の筋力を鍛える体幹トレーニングに関する実技講座を実施する。	4月～5月 (全4回)
33	木版画で年賀状をつくろう	芸術作品を制作する機会を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	木版画の制作方法に関する実技講座を実施する。	11月 (全4回)
34	はじめての水彩画教室	芸術作品を制作する機会を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	水彩画の技法等に関する実技講座を実施する。	10月～11月 (全4回)
35	盆栽に関する講座	生涯学習活動に触れる機会を提供することで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	盆栽に関する座学を実施する。	8月 (全2回)
36	ボトルアクアリウム制作講座	生涯学習活動に触れる機会を提供することで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	ボトルアクアリウムの制作方法に関する実技講座を実施する。	8月 (全2回)
37	駿河竹千筋細工の制作講座	静岡市の産業を紹介することで、地域産業に対する理解の向上を図る。	駿河竹千筋細工の制作方法に関する実技講座を実施する。	7月 (全2回)
38	理学療法に関する講座	健康や医療等に関する知識を提供することで、健康に対する意識の向上を図る。	理学療法に関する実技講座を実施する。	2月 (全2回)
39	リンク西奈20周年記念事業	施設開館20周年を記念し、地域住民に対して郷土史に触れる機会を提供することで、地域文化の活性化に寄与する。	施設開館20周年を記念した地域の歴史等に関する講演会を実施する。	10月 (全1回)
40	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	通年

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学南部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	南部女性学級 みなみウーマンカレッジ	各分野の講師を招き、女性らしく潤いのある生活空間を過ごすため、様々な情報を提供すると共に、参加者同士の交流を深め仲間作りの場とする。	女性を対象とした、一般教養、現代的な課題などを取り上げた総合学習講座。	6月～12月 (全6回)
3	社会福祉協議会との共催事業	地域福祉の推進、シニア世代の人材育成。	シニアサポーターに関する講座。	冬 (全1回)
4	パパと一緒に遊ぼう ふれあいあそび	男女共同参画社会の推進、男性の育児参加支援。	父子を対象としたふれあい遊び講座。	6月 (全1回)
5	パパと一緒に遊ぼう 木工工作	男女共同参画社会の推進、男性の育児参加支援。	父子を対象とした木工工作講座。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	総合学習「いきいき塾」	市民の生涯学習支援。 地域団体との共催による団体支援、育成。	男女共同参画をはじめとする総合教養講座。	6月～10月 (全5回)
7	静岡の社会科見学(親子企業見学)	静岡の経済、産業への理解を深める。	静岡の企業を見学する。	夏 (全1回)
8	初心者パソコン講座(基礎編)	市民のITリテラシー向上を図る。	ワードやエクセル等のパソコンの基本な操作方法を学ぶ。	5/12～6/9 (全5回)
9	初心者パソコン講座(ステップアップ編)	市民のITリテラシー向上を図る。	パソコンを使った年賀状や経理書類の作成方法を学ぶ。	5/12～6/9 (全5回)
10	困難や失敗を力に変えるレジリエンス講座	就労者、就労希望者に対するキャリア支援、メンタルヘルス支援。	困難や失敗からしなやかに立ち直るレジリエンスを学ぶ。	5/19～6/30 (全4回)
11	ビジネスに役立つ整理収納	就労者、就労希望者に対するキャリア支援。	勤労者を対象とした整理収納講座。	秋 (全3回)
12	花アレンジメント講座	市民の環境意識向上を図る。 花、緑を愛好する豊かな情操を育てる。	旬の草花を使用したアレンジメント講座。	12月 (全1回)
13	ドライフラワーアレンジメント講座	市民の環境意識向上を図る。 花、緑を愛好する豊かな情操を育てる。	ドライフラワーを使用したアレンジメント講座。	秋 (全1回)
14	四季を彩る 春の寄せ植え	市民の環境意識向上を図る。 花、緑を愛好する豊かな情操を育てる。	季節の草花を使った寄せ植え講座。	4/17 (全1回)
15	めざせ！セミのぬけがら博士	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別方法を学ぶ。	8月 (全1回)
16	布ぞうりを作ろう	不要品の活用方法を学び環境問題への意識啓発を促す。	古布を使って布ぞうりを作成する。	5/17、5/24 (全2回)
17	ランナーのためのコンディショニング講座	正しい運動法や、怪我の予防法を学び、競技力の向上、怪我の予防、市民の健康増進を図る。	けが防止のための体幹トレーニング法などを学ぶ。	秋 (全2回)
18	南部鍛錬講座	心身の健康増進、生活習慣病の防止。	空手、自力整体、フープ、合気道等を体験する。	9月～11月 (全6回)
19	SBS健康増進センターとの共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	夏 (全1回)
20	SBS健康増進センターとの共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	冬 (全1回)
21	NPO法人との健康講演会	市民の健康意識の向上、生活習慣病の予防を図る。	医療、健康に関する講演会。	秋 (全1回)
22	自力整体で免疫力アップ！	心身の健康増進、生活習慣病の防止。	免疫力をあげるための講義と実技。	4/15～5/20 (全4回)
23	防災講座 おいしく食べる防災食レシピ	災害時を想定した料理実習を通じて防災知識を普及し、意識啓発を行う。	災害時における食事についての知識を学び、災害時を想定した料理実習を行う。	秋 (全1回)
24	キッズお仕事体験	防災意識の向上、児童のキャリア教育。	消防署での仕事を見学、体験する。	夏 (全1回)
25	親子フープ体操	未就学児の心身発達をサポートし、親子の交流を深める場を提供する。	親子でフープやボールを使った体操を体験する。	11月 (全3回)
26	子ども料理教室	食を通じた児童の健全育成。	料理の基礎知識を学び、調理実習を行う。	12月 (全1回)
27	地産食材を使った料理講座	駿河区生涯学習センターの連携。 地域の特産物を学び、地産地消や食の安全について考える。	地産食材を用いた料理講座。	夏 (全1回)
28	ライフプランニング講座	人生を見つめなおし、将来設計を考えるきっかけを提供する。	人生のエンディングプランを考える。	秋 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	歴史講座	郷土の歴史や文化を学び、郷土への愛好心と、歴史、文化への理解を深める。	郷土の歴史について学ぶ。	2月 (全4回)
30	文学講座	郷土の文学を学び郷土への愛好心と、文学への理解を深める。	郷土の文学について学ぶ。	1月 (全3回)
31	海野のものがたり	静岡市における海野姓のルーツと郷土の偉人を紹介し、郷土の理解を深める。	海野姓のルーツ、海野姓3人の功績を紹介する。	冬 (全4回)
32	芹沢銈介美術館 染物講座	地元で活動している染織家から色彩学や染色を学び、芹沢美術館の展示鑑賞により伝統工芸を知ると共に、地場産業への理解を深める。	織物、染め物の作品制作、芹沢銈介美術館の見学。	冬 (全3回)
33	静岡茶を知る	地域の茶産業への理解、茶文化の普及啓発。	静岡の茶業、茶文化、歴史について学ぶ。	冬 (全1回)
34	生活応援ボランティア講座	公的制度・サービスのみでは支えられない生活課題に対して、地域社会で支える仕組み及び担い手の育成を目指す。	ボランティアの基本、福祉の現場で活動する支援者の話を聞き、生活支援活動について学ぶ。	10月～12月 (全5回)
35	災害ボランティア講座	地域防災力の向上、災害時に地域で活動できるボランティアの育成	災害時に求められるボランティア活動について学ぶ。	3月 (全1回)
36	旧マッケンジー住宅演奏会 春のピアノコンサート	地域の文化財の継承、保全意識の高揚。市民主体のまちづくりを推進する人材の育成、市民の音楽文化の推進。	静岡の名手合格者によるピアノコンサート。	5/15 (全1回)
37	旧マッケンジー住宅演奏会 秋の室内楽	地域の文化財の継承、保全意識の高揚。市民主体のまちづくりを推進する人材の育成。市民の音楽文化の推進。	アマチュアアンサンブルによる室内楽コンサート。	10月 (全1回)
38	エッセジャーとバッハ	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	静岡市美術館展覧会「エッセジャーの世界」にあわせ、美術と音楽の相関について学ぶ。	7/22 (全1回)
39	白隠と仙厓	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	白隠、仙厓の生涯と禅画について学ぶ。	10月 (全2回)
40	珈琲講座	焙煎・抽出を体験し、日常生活に珈琲文化を取り入れる一助とする。	焙煎・抽出を体験する珈琲入門講座。	夏 (全2回)
41	親子総合学習	保護者同士の交流を深め、地域の家庭教育力向上を図る。	子育てに関連した講演会。	冬 (全3回)
42	広報事業	地域住民に施設や利用団体の情報を提供し、生涯学習を推進する	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	にっこり子育て 長田家庭教育学級	家庭教育に必要な知識を学び、幼保園とは異なる枠組みの交流、仲間づくりを目指す。	家庭教育に係る知識の習得と仲間づくりを目指す。	5月～7月 (全5回)
3	長田音楽祭	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	2月 (全1回)
4	駿河区展示事業	駿河区の魅力づくり事業のひとつである、地域の特性のPR活動の機会を創出することを支援する。	駿河区にかかる展示を行う。	秋 (全1回)
5	丸子川クリーン活動	連合自治会町内会と連携し、地域とのつながりを強化する。環境美化と地域コミュニティの醸成をはかる。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 (全1回)
6	長田生涯学習センター利用者団体連絡会総会イベント	地域住民に長田生涯学習センターと長田生涯学習センター利用者団体連絡会の認知を高め、センター利用を促進する。	利団連の決算報告と、講演会音楽会の開催。	3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	日本語教室「おさだ」	住みやすいまちづくりの一環として、地域に根差した国際交流をはかる。	在住外国人への日本語学習指導、生活悩み相談。	通年
8	ブラチナ世代の男性講座	地域に溶け込める、余暇を楽しめる、男女共同参画の視点を考えられるようになるきっかけとする。	余暇を楽しめる料理等を学ぶ男性対象の講座を実施する。	秋～冬 (全3回)
9	ともに暮らす外国人から学ぶ国際理解促進事業	異なる文化や習慣を尊重できる多文化共生の意識啓発	外国人住民による地域に溶け込む多文化共生体験談や、母国の文化や習慣等の紹介	秋 (全1回)
10	時間旅行	異文化交流・国際理解のきっかけづくりとする。	静岡在住の外国人から、出身国の言語や風土を学ぶ。	10月 (全1回)
11	夏休み英語体験 ALTとあそぼう	地域社会と学校教育との関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全1回)
12	初心者パソコン講座(基礎編)	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	基礎的なパソコン操作を学ぶ。	2月～3月 (全5回)
13	情報リテラシー	巷にあふれる情報から自らに必要な情報を読み解く力を身につける。	報道の作られ方を学ぶ。	秋 (全1回)
14	初心者パソコン講座(ステップアップ編)	市民の情報リテラシーの向上させ、就労に必要なパソコン操作を身につける。	就労に必要なパソコン操作を学ぶ。	2月～3月 (全5回)
15	就労支援講座	職業に対する関心と理解を深める。	さまざまな働き方を学ぶ。	冬 (全3回)
16	理科自由研究	児童の科学への関心を高める。地元在住の元教師らの研究活動の推進と地元人材を活用する。	身近なものを使った理科実験教室。	7月 (全1回)
17	セミのぬけがら	財団の専門性を活かした事業を行う。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別方法や生息数の年毎推移を学ぶ。	8月 (全1回)
18	環境講座	環境に関するテーマについて実験を通して学習し、子どもたちの環境問題やエネルギーへの関心を育む。	科学やエネルギーに関する講義・実験を行う。	夏 (全1回)
19	健康支援課共催講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	冬 (全3回)
20	駿河区地域総務課共催講座	防災の心得を学び、日頃の防災に役立てると共に、災害現場での体験談等を聞くことで、防災意識を高める。	防災講座を実施する。	秋 (全1回)
21	春のリミックあそび みんなでわくわく	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリミックを実施する。	4月～7月 (全11回)
22	秋のリミックあそび みんなでにこにこ	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリミックを実施する。	9月～11月 (全11回)
23	冬のリミックあそび みんなできらきら	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリミックを実施する。	12月～3月 (全11回)
24	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの歌～皆で楽しく歌おう！～	体操と歌を通して子どもの協調性を養う。発表会を行うことで達成感を味わわせ、また地域の人達と交流する機会をつくる。	集中力を養う体操を行い歌を歌う。最終回は保護者や地域住民に向けて発表会を行う。	夏～秋 (全6回)
25	じいじばあばと遊ぼう	世代間交流を促進する。	祖父母世代と孫世代で参加できる講座を行う。	夏～秋 (全3回)
26	駿河区連携事業(桃タルト)	地元特産物の紹介を図り地産地消を推進する。	長田地区特産の桃を使いフルーツタルトを作る。	6月 (全3回)
27	お茶講座	「お茶のまち静岡市」を推進し、お茶への関心・愛着を深める。	静岡のお茶について、講義や実技を交え学ぶ。	秋 (全3回)
28	ライフプランニング講座	退職に備え、税金や年金等、知っておきたい金融リテラシーや生活設計等を学ぶ。	知っておきたい金融リテラシー、生活設計等を学ぶ。	夏 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	若者ライフプランニング講座	若いうちから備えられる、税金や年金等、知っておきたい金融リテラシーや生活設計等を学ぶ。	知っておきたい金融リテラシー、生活設計等を学ぶ。	夏 (全3回)
30	二峠六宿講座「おさだ歴史ウォーキング 宇津ノ谷峠」	二峠六宿を取り上げ、地域資源の魅力を再発見する。	宇津ノ谷峠とその周辺をウォーキングする。	4月 (全1回)
31	郷土史講座	地域の魅力を再発見し、センター地元への理解と愛着をより一層深める。	静岡市の魅力を歴史から学ぶ。	冬 (全3回)
32	二峠六宿関係	静岡市内にある東海道二峠六宿を学び、郷土に対する理解を深める。	「薩埵峠」「宇津ノ谷峠」「蒲原」・「由比」・「興津」・「江尻」・「府中」・「丸子」に関するリレー講演会。	秋 (全1回)
33	伝統工芸講座	静岡市の伝統工芸や地場産業について理解を深める。	静岡の伝統工芸を学び、制作する。	秋 (全1回)
34	文学講座	地域の魅力を再発見し、センター地元への理解と愛着をより一層深める	静岡市の魅力を文学から学ぶ。	冬 (全3回)
35	SPAC講座	演劇を通して、豊かな感性を養うとともに、地元の劇団に対する関心を深める。	SPACによる演劇講座を実施する。	夏 (全1回)
36	AOI連携講座	財団の専門性を活かした事業を行う。	静岡音楽館AOIの学芸員を招いた講演会。	10月 (全1回)
37	市美連携講座	財団の専門性を活かした事業を行う。	静岡市美術館の学芸員を招いた講演会と解説付作品鑑賞。	春 (全2回)
38	市文連携講座「歌舞伎見どころプレセミナー」	財団の専門性を活かした事業を行う。	伝統芸能の案内役として著名な葛西聖司氏による、日本を代表する伝統芸能である歌舞伎の魅力と楽しみ方の講演会。	5月 (全1回)
39	東京オリンピック文化プログラムプロジェクト	東京オリンピックの文化プログラムとしての位置づけを目指し、事業を企画する。	東京オリンピックの文化プログラムを考える。	冬 (全1回)
40	おさだファミリーコンサート	センター利用団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	6月 (全1回)
41	おさだクリスマスコンサート	センター利用団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	12月 (全1回)
42	おさだ海シリーズ(水難事故防止講座)	水難にあったときの対処法を学び、海で安全に遊べるような知識を習得する。	水難にあったときの対処法を学ぶ。	8月 (全1回)
43	おさだ海シリーズ(ビーチコーミング講座)	ビーチコーミングを通して地元の海の環境に関心を持ち、また、潮の流れや海洋環境について興味を持つ機会をつくる。	ビーチコーミングをし、その後、ビーチコーミングで拾ったものを使った制作を行う。	10月 (全1回)
44	おさだ海シリーズ(お魚さばき方教室)	魚の調理法を学ぶことで、魚の美味しさを再発見する。	魚のさばき方、調理方法を学ぶ。	秋 (全1回)
45	おさだ海シリーズ(用宗漁港でシラスを知ろう)	長田地区にある用宗漁港を訪ね、地元産業について理解を深める。	用宗漁港を訪ね、地元産業について理解を深める。	8月 (全1回)
46	おさだ海シリーズ(駿河湾をもっと知ろう)	海の魅力を知り、海への関心を高める。	駿河湾についての講演会を実施する。	夏 (全3回)
47	地域人材を探る	センター利用者や地域住民の中から、活躍する人材を探り、センターの活性化につなげる。	地域活性事業を探る。	通年
48	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

## (大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	子育てに関する知識を提供するとともに、受講者間の交流を図る。	家庭教育に係る現代的課題についての学習と仲間づくり。	9月～12月 (全5回)
3	女性の仲間作り講座	女性が現代的課題等について学び、従来の性別役割分担意識を見直し、仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	学習と仲間づくり。	5月～3月 (全11回)
4	人形劇あつぷつぶ公演	地域団体を支援すると共に、親子交流の機会を提供する。	地域の人形劇団体による公演。	4月、1月 (全2回)
5	子ども劇場！パンダあつぷつぶレンジャー	地域団体を支援すると共に、親子交流の機会を提供する。	複数の地域団体による子ども向けの公演。	8月 (全1回)
6	キニナルスキニナルプロジェクト めざせ！けん玉マスター！	世代間交流の場を提供する。	親子でけん玉で遊び、技を磨き、日本伝統の遊びであるけん玉を伝承していく講座。	8月 (全2回)
7	こども探検隊 おいしい秋みつた！	地域の自然環境を再認識させる。	地域の自然を利用した野外講座。	9月 (全1回)
8	育てて味わう蕎麦打ち教室	蕎麦栽培を通して自然に関する意識を高める。	大里中学校の協力を得て、特別支援学級の生徒と共にそばを栽培し、そば打ちを学ぶ。	9月～12月 (全4回)
9	静岡県共催事業 認知症はこわくない 今からはじめる予防術	健康についての知識を深める。	いつまでも自分らしく生活するために、認知症について基礎知識や予防法、「マイライフノート」の活用法について学ぶ。	10月 (全1回)
10	お手軽！男の料理教室	男性に対して料理の知識を身に付けさせるとともに、利用団体を支援する。	男性向けの料理教室。	11月～1月 (全3回)
11	親子で元気に！産後ボディケア教室	子育てについて正しい知識を身に付ける。	親子で一緒に子育てに有用な知識とベビー抱っこダンスを学び、健康な身体づくりを行う。	9月～10月 (全4回)
12	手ごねからはじめるパン作り	調理を通し、食に対する正しい知識を身に付ける。	家庭でも実践可能な手ごねによる調理方法を基礎から学び、各回難易度の異なるパンに挑戦する。	11月 (全5回)
13	体験！こども防災教室	防災に関する意識を高めるとともに、正しい知識を身に付ける。	防災に関する知識を学ぶ講座。	9月 (全1回)
14	親子でチャレンジ！えいごであそぼう	英語を学ぶとともに、親子交流の機会とする。	ゲームや工作を交えた、親子向けの基礎的な英語講座。	2月 (全2回)
15	静岡のシンボル「駿府城」を考える	駿府城がどんな経緯で建築され、どんな城であったのかを学ぶことにより、郷土の歴史と町づくりを考える一助とする。	駿府城の現在、過去、未来について共に考える講演会。	6月 (全1回)
16	文化教育事業	大里地域の生徒に文化事業を行うことにより、生徒の情操教育、地域における異世代文化交流の一助とする。また利用団体の活動成果を地域に貢献できる場を設けることで利用団体の公益性を高め、団体活動の活性化を図る。	大里地区の特別支援学級の生徒を対象に、当センター利用団体ボランティアによる文化教育事業を行う。	通年
17	大里のりもの絵画・模型作品展	静岡市の誇る工芸であり、全国売上シェア90%を超える産業でもある玩具産業を、ホビーアートを通じ地元目線で発信することにより、「模型の世界首都」としての静岡市をPRしてゆく。	古今東西の乗り物の絵画と模型の作品展示、及び模型作製体験等を行う。	11月 (全4回)
18	心で聴く おもてなしの英語術	英語を学ぶとともに、海外の文化について理解を深める。	文化に関する解説を交えた英語講座。	1月 (全3回)
19	大里書道キッズ 家族で書道マラソン！！	家族で新しい書道の形に触れることで、伝統文化としての書道の本質を再考する。また、共に考え、一つの作品を作り上げることで学習の楽しさを体感すると共に子供の情操教育の一助とする。	家族で体を使って楽しむ新しい形のパフォーマンス書道を行う。	12月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
20	プロが教える 和菓子でバレンタイン！	和菓子とお茶を通して郷土の食文化を学ぶ。	郷土の素材を使用した料理講座。	2月 (全1回)
21	まるっと富士山 富士山よもやま話	富士山についての理解を深める。	富士山をテーマにしたシリーズ講演会。	2月～3月 (全8回)
22	お灸だけじゃない艾(もぐさ)の楽しみ	日本全土の日当たりのよい山野や道端に自生しており、環境保全の指標植物でもあるヨモギの生態とその特徴を学び、日本人の生活に根付いた野草探検を紐解く。	ヨモギとヨモギの葉の裏にある繊維を精製した艾(もぐさ)を様々な方法で生活に取り入れる工夫を学ぶ。	6月 (全1回)
23	駿府九十六ヶ町めぐり 北めぐりの巻	九十六ヶ町の古跡を訪ね、地域の歴史や縁ある文化に触れる機会を提供する。	駿府九十六ヶ町北エリアの名碑をめぐる歴史ウォーキング。	5月 (全1回)
24	新鮮！ヘルシー！とり料理講座	安全で栄養価の高い県内産鶏肉を用いた料理を行うことにより、地域の生産者と消費者を結ぶ「地産地消」意識を促進する一助とする。	県内産鶏肉の安全な理由、美味しい食べ方や部位ごとの調理方法、購入時の選び方のポイントや上手な保存法などを調理、喫食を交え学習する。	11月 (全1回)
25	夏を涼しく 男のミニガーデン作り	女性的なイメージの強いガーデニングであるが、ホビー要素を高めることにより、男性にも親しみやすく続けやすい趣味の一つとして生涯学習に携わる契機とする。また植物に触れることにより、自然環境への意識と理解を深めることを目的とする。	男性のための季節の植物を取り入れたジオラマガーデン作り。	7月 (全2回)
26	今蘇る、安部一族と安倍金山の歴史	静岡市中山間地の歴史と伝承を学ぶことにより、より豊かな町づくりに活かす一助とする。	安倍金山の歴史と伝承について学ぶ歴史講演会。	6月 (全2回)
27	手書きで挑戦！ビジネス美文字講座	ビジネスシーンでも活用できる美しい文字の書き方を基礎から学ぶとともにビジネスパーソンとしてのキャリアアップに繋げる。	就職活動やビジネスシーンで活かせる書き文字を基礎から学習する。	6月 (全3回)
28	能楽を楽しむ 静岡が誇る羽衣の世界	日本の伝統芸能であり重要無形文化財にも指定されている能楽の基礎を学び、静岡の誇る作品の一つ「羽衣」を通じ、美しい日本の情景溢れる豊かな芸能文化を体感する。	静岡が舞台の能「羽衣」の見どころを仕舞等の体験を交え学習する。	8月 (全4回)
29	インテリアに映える モダン一閑張り	日本の誇る伝統工芸である一閑張りの歴史と手仕事の技を学習し、手仕事の奥深さに触れる機会を育む。また工芸の手法を通じ、ものづくりの難しさ、楽しさを学ぶ。同時に伝統工芸の未来への継承について考える。	伝統工芸である一閑張りの歴史とその技術を学び、現代風にアレンジした作品を作る。	11月 (全4回)
30	自然の美 初めての水石体験	日本独自の伝統文化である水石の歴史と概念を学び、その自然の美とそれをとりまく環境へ目を向け、心の豊かさや日本文化の奥深さ、日本の美意識の在り方を学習する。	水石の歴史、文化を基礎から学び、鑑賞のコツや探石方法を体験する。	6月 (全5回)
31	大里中学校吹奏楽コンサート	中学生に活動発表の機会を提供する。	大里中学校吹奏楽部によるコンサート。	6月、2月 (全2回)
32	型絵染講座	郷土に縁の深い型絵染の技術を学ぶ。	型絵染の体験講座。	7月～9月 (全4回)
33	気功体験講座	呼吸法に基づいて健康な体を作る。	利用団体との共催による気功体験講座。	5月～8月 (全6回)
34	大里周辺ウォーキング	施設周辺の魅力を周知する。	施設周辺をウォーキングしながら、地域と水の関わりを学ぶ。	1月～2月 (全3回)
35	夏休み前に知りたい 思春期の心と身体	思春期に関する正しい知識を周知する。	保健福祉センターとの連携による、思春期の子供に関する講座。	7月 (全1回)
36	季節に関する料理講座	季節の行事にまつわる料理と文化を学ぶ。	料理を通して、作物やその育成に不可欠な水について知識を身につける。	9月 (全2回)
37	生活設計講座	現代の経済に関する基礎知識を身に付ける。	経済状況とライフプランを学ぶ。	7月 (全1回)
38	パソコン初心者講座(基礎編)	情報リテラシーを向上させる。	初心者を対象にしたパソコン講座。	6月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
39	パソコン初心者講座(ステップアップ編)	情報リテラシーを向上させる。	初心者を対象にしたパソコン講座。	6月 (全5回)
40	みのり大学公開講座	みのり大学の活動内容を周知し、地域住民による参加の増加を図る。	みのり大学の受講者に加え、一般受講者を交えて実施する公開講座。	2月 (全1回)
41	保護者向け心理学講座	ストレスへの対処法を学び、心身の健康を図る。	心理学の座学。	9月 (全2回)
42	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学小鹿学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び知識を得ることで、子どもの健やかな成長の一助とする。	家庭教育に係る現代的課題についての学習と仲間づくりを行う。	10月～11月 (全5回)
3	パパとつろう！母の日プレゼント	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子と男性保護者で、母の日のプレゼントを作る。	5月 (全1回)
4	パパとつろう！ダンボールのおうち	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子と男性保護者で、ダンボールを用いて工作をする。	10月 (全1回)
5	国際関係講座	国際理解の促進と多文化共生意識の向上を図る。	静岡市在住の外国出身者による国際理解講座。	9月 (全1回)
6	スマホ活用術(情報リテラシー)	デジタルデバイスの利便性と安全性を学び、適切な利用の一助とする。	スマートフォンの基礎を学ぶ。	7月 (全1回)
7	美文字講座	職場や就職活動に役立つ美しい文字の書き方を学び、勤労者等の資質向上の一助とする。	職場や就職活動等で活用できる美しい文字の書き方を学ぶ。	6月 (全3回)
8	めざせ！セミのぬけがら博士	財団の専門性を活かした事業を展開すると共に、身近な自然について考える機会を提供する。	セミの抜け殻からその種類を見分ける方法を学ぶ。また、採取したセミの抜け殻の個数等を分析しながら自然環境について考える。	8月 (全1回)
9	自然を楽しむ暮らしの手しごと～春夏～	自然環境の保護について考える機会を提供する。	天然素材を用いてのものづくりを通して、身近自然に親しむ。	4月～9月 (全6回)
10	自然を楽しむ暮らしの手しごと～秋冬～	自然環境の保護について考える機会を提供する。	天然素材を用いてのものづくりを通して、身近自然に親しむ。	10月～3月 (全6回)
11	ホテル講座	自然環境の保護について考える機会を提供する。	ホテルと自然環境の関係についての講義。	6月 (全1回)
12	高齢者のための3B体操～春～	高齢者の心身の健康増進。学習を通じた仲間づくりの支援。	高齢者向けの3B体操を実施する。	6月～7月 (全6回)
13	高齢者のための3B体操～秋～	高齢者の心身の健康増進。学習を通じた仲間づくりの支援。	高齢者向けの3B体操を実施する。	10月～11月 (全6回)
14	アロマ講座(土曜)	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	アロマオイルの使用方法や、心身をほぐすアロママッサージについて学ぶ。	9月～11月 (全6回)
15	アロマ講座(平日)	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	アロマオイルの使用方法や、心身をほぐすアロママッサージについて学ぶ。	4月～6月 (全6回)
16	男性のためのヨガ講座	市民の健康維持、体力向上、心身のリフレッシュを図る。	ヨガを学び実践する。	6月～7月 (全6回)
17	ヨガ方式エクササイズ「カキラ」に挑戦	市民の健康維持、体力向上、心身のリフレッシュを図る。	カキラを学び実践する。	10月～11月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	健康を保つ方法	大学教授を講師に招き、市民に向けより専門的な内容の講座を提供する。	健康維持についての講義。	11月 (全1回)
19	みんなの命を守るAEDを知ろう！	市民の救命救急への意識と技術の向上を図る。	心肺蘇生法やAEDの使用方法などの救命救急講習会を行う。	6月 (全1回)
20	ねんねちゃんのベビーマッサージ・初夏	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	5月～6月 (全4回)
21	ねんねちゃんのベビーマッサージ・秋	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	10月～11月 (全4回)
22	子ども絵てがみ講座	ものづくりを通して子どもの豊かな創造性を養い、健全な育成を促す。	絵てがみの書き方について学び、実践する。	8月 (全1回)
23	子どものフォト雑貨づくり	子どもの写真の整理作業を通じて交流することで、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	子どもの写真の整理術を学び、おうち型ウォールデコを作製する。	6月 (全1回)
24	食で自由研究！	子どもに料理をする機会を提供することで、食への興味関心を喚起する。	地元の食材を使用して、子どもの成長に有益な料理を作る。	8月 (全2回)
25	久能のいちごを使った料理(駿河区連携事業)	地域の特産物をPRし、活性化を促す。	久能のいちごをメインに使用した料理教室。	9月 (全1回)
26	ライフプランニング講座	適正な生活資金の必要額や運用等について知る機会を提供することで、市民の利益と財産の保護を図る。	専門家による生活設計講座。	9月 (全3回)
27	郷土歴史講座(古文書)	地域の歴史に触れる機会を提供し、文化財保護意識の向上を図る。	地域にまつわる古文書を読解する。	5月～6月 (全6回)
28	大学教授による教養講座	大学教授を講師に招き、市民に向けより専門的な内容の講座を提供する。	静岡大学教授による講義。	1月 (全1回)
29	行政との協働講座	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	9月 (全1回)
30	行政との協働講座	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	行政課題とその解決へ向けた取り組みを紹介する。	2月 (全1回)
31	消しゴムはんこで年賀状～酉～	ものづくりを通して、市民の教養の向上を図る。	年賀状で使える消しゴムはんこの彫り方、押し方、デザインの仕方学ぶ。	11月 (全2回)
32	文学講座「古典のことばに学ぶ」	市民の教養の向上を図る。	古典の魅力について学ぶ。	2月 (全1回)
33	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～2月 (全18回)
2	アカデ美和子育てクラブ	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	学習と仲間づくり。	9月～12月 (全5回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト アカデ美和子どもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、学区にとらわれない仲間づくりを促進する。	現代的課題や地域理解などを幅広く学ぶ。	4月～10月 (全13回)
4	心を伝える～はじめての絵手紙	手紙文化の振興を図るとともに、文章表現によるコミュニケーションを通じて、豊かな人間性を育む。	絵手紙講座の実施。	6月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	折り紙教室(児童館共催)	児童の健全な育成に寄与すると共に、世代間交流の場とし、地域の活性化を図る。	異世代間交流を目的としたレクリエーションの実施。	9月～10月 (全2回)
6	財団内連携事業(セミのぬけがら博士)	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別を学ぶ。	8月 (全1回)
7	財団内連携事業(文化会館)	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	静岡市民文化会館との連携で子ども対象の演劇講座を行う。	11月 (全1回)
8	キニナルスキニナルプロジェクト 美和農業体験	農作業のボランティアを行うことで、農業や農産物への理解を深めるとともに就農について考える機会を提供する。	地元農家の手伝いを通じて農産物の生産方法を学ぶ。	6月～11月 (全5回)
9	キニナルスキニナルプロジェクト 人材育成事業	子どもの育成に携わる人材を養成することでまちづくりや地域の活性化に繋げる。	H29年度事業ボランティア育成事業。	秋 (全1回)
10	科学コミュニケーター活用講座	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	科学に関するワークショップの実施及びアカデ美和まつりへのブース出展。	10月 (全2回)
11	美和歴史めぐり	地域の歴史・文化についての理解を深めると共に、ウォーキングにより健康増進を図る。	歴史テーマに基づき名所旧跡を学ぶ。	1月 (全1回)
12	アカデ美和歴史講座	地元の歴史を学ぶことで、地域について興味関心を高めるとともに、郷土・静岡への誇りと愛情を育む一助とする。	歴史講演会の実施。	12月 (全2回)
13	おいしさ発見！美和の食卓	地元食材を利用した料理実習を行い、地産地消への関心を高める。	地元食材を利用した料理講座。	12月 (全2回)
14	補助犬セミナー	補助犬に関する講演会を実施し、障害を持つ人や補助犬に対する理解を深める機会を提供する。	補助犬に関する講演会を実施する。	3月 (全1回)
15	健全連携(パソコン講座)	地域団体と学生ボランティアのサポートによるパソコン講座を通じて、情報化社会への適応を促すとともに異世代間の交流を図る。	初心者を対象としたパソコン実技講座。	8月 (全2回)
16	初級パソコン講座(基礎編)	高齢者のITリテラシー向上を図り、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けのパソコン講座。	11月 (全5回)
17	初級パソコン講座(ステップアップ編)	高齢者のITリテラシー向上を図り、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けのパソコン講座。	11月 (全5回)
18	異文化理解講座	異文化を学ぶことで、多文化共生への関心・理解を深める。	異文化を学ぶ。	7月 (全3回)
19	新聞の読み方	巷にあふれる情報から自らに必要な情報を読み解く力を身につける。	報道の作られ方を学ぶ。	8月 (全2回)
20	終活セミナー	葬儀・相続・介護・供養などエンディングに関する正しい知識を学び、より良い「終活」を考える機会を提供する。	葬儀・相続・介護・供養などエンディングに関する正しい知識を学び、より良い「終活」を考える。	2月 (全2回)
21	行政連携(水のおまわりさん)	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	静岡市との共催事業の実施。	7月 (全1回)
22	行政連携(静岡税務署)	静岡税務署と連携し、市民の税に関する知識と理解を深める。	確定申告(e-tax)について学ぶ。	3月 (全1回)
23	防災／救命救急講座	体験学習を通じて、東海地震の予備知識とし、地震に強い街づくりを目指す。	防災講座を実施する。	1月 (全1回)
24	動かし方のその次に！子ども将棋教室	伝統的なゲームである将棋文化の普及を通じて、子の健全な育成を図る。	子ども向けの将棋講座の実施。	11月 (全5回)
25	子ども厨房	料理の基礎知識を学びながら、料理実習を行う。	安全な調理実習を通じて子どもでも気軽に楽しく調理できることや基礎知識を学び、子どもの料理に対する意識を高める。	6月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
26	男料理講座	男性対象の料理講座を実施することで、男女共同参画を推進する。	成人男性向け料理講座。	1月 (全2回)
27	高齢者学級みのり大学美和学級公開講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する。	7月、12月 (全2回)
28	お茶講座	地域の特産品(茶)をPRすることを通して美和地域への親しみを深めるとともに、静岡が誇る茶文化を見直す機会とする。	煎茶道及び茶文化の歴史文化を学び実践する。	7月～8月 (全4回)
29	レコード鑑賞	音楽を活用し、異世代間の交流を図る。	レコード鑑賞会の実施。	1月 (全2回)
30	大学教授招請講座	高等教育機関が有する専門性を活用した講演会を通じて、現代的課題や各種知見の向上を図る。	大学教授等による講演会の実施。	3月 (全2回)
31	和食 出汁講座	料理実習を通してプロの味や日本の伝統を学ぶ。	和食の料理講座。	9月 (全2回)
32	お菓子作り講座	日本・洋菓子作りを通じて日本・西洋の伝統的な味を学ぶ。	和・洋菓子作りを通じて日本・西洋の伝統的な味と製作方法を学ぶ。	8月 (全2回)
33	証券投資の基礎知識講座	金銭に関する学習を通じて、市民の生活向上に寄与する。	経済・金融学習の実施。	2月 (全1回)
34	カラーコーディネイト講座	女性が活き活きと活動できるきっかけを創出する。	女性を対象に、日常生活に役立つカラーコーディネイトを学ぶ。	6月～7月 (全3回)
35	英語講座	異文化を学ぶことで、多文化共生への関心・理解を深める。	子ども対象の英語講座を実施する。	12月～1月 (全5回)
36	DJ講座	音楽を活用し、異世代間の交流を図る。	若年層向けのDJ講座の実施。	1月 (全2回)
37	布おもちゃ作り講座	布おもちゃづくりを通して、ものづくりの楽しさを育み、親子間等のコミュニケーションの機会の促進を図る。	新布・古布を用いた子ども向けの布おもちゃづくりを行う。	9月 (全4回)
38	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
39	キニナルスキニナルプロジェクト わくわく！子どもの祭典	子どもの豊かな感受性を育み、施設の活性化と地域づくりを図る。	子ども向けに様々な体験イベントを行う。	3月 (全1回)

(南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン講座	勤労者のパソコン技術の向上を図る。	パソコンの基礎から、オフィスソフトの使用方法について学ぶ。初級者、中級者を対象とする。	4月～3月 (全207回)
2	フィットネス講座	勤労者の健康増進、体力向上、余暇充実を図る。	初級者、中級者を対象としたエアロビクス、ヨガ、エクササイズ講座。	4月～3月 (全280回)
3	トレーニング指導事業	勤労者の効果的な健康づくりを推進する。	トレーニング機器の使用方法など効果的なトレーニング方法について指導する。	4月～3月 (全156回)
4	初心者対象パソコン相談室	勤労者等のパソコン技術の向上及び市民活動団体との連携強化を図る。	初心者を対象にパソコン操作の質問や疑問にアドバイスを行う。	4月～3月 (全24回)
5	エクササイズ講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	初心者を対象にフィットネス講座を行う。	5月 (全6回)
6	健康講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	栄養と運動の両面から健康を考える体験学習を行う。	8月 (全1回)
7	キャリアアップ講座	勤労者等の労働に関する課題に取り組む。	労働問題(就労、雇用、メンタルヘルス等)や資質向上に関する講座を行う。	1月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	活力アップ講座	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生活の充実を図る。	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生活の充実に関する講座を行う。	2月 (全3回)
9	広報事業	地域住民に施設や事業の情報を提供する。	施設や事業の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期)はじめてのパソコンWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パソコンの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
2	初心者教室(前期)はじめてのワードWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	手紙やはがき作成の基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
3	初心者教室(後期)実用書道	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	日常で使える書道の基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
4	初心者教室(前期)ビーズアクセサリ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ビーズアクセサリの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
5	初心者教室(前期)3B体操	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ボールや紐などの補助道具を使った健康体操を行う。	4月～9月 (全12回)
6	初心者教室(前期)健康体操	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	音楽、マット、ボール等を使ったエクササイズを行う。	4月～9月 (全12回)
7	初心者教室(後期)はじめてのパソコンWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パソコンの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
8	初心者教室(後期)はじめてのワードWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	手紙やはがき作成の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
9	初心者教室(後期)編物教室	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	編物の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
10	初心者教室(前期)鉛筆デッサン	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	鉛筆デッサンの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
11	初心者教室(後期)美術/手芸	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	絵画や手芸などの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
12	初心者教室(後期)脳・筋トタップダンス	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	タップダンスの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
13	初心者教室(後期)気功	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	気功(導引養生功)の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
14	健康講座 しぞ～かでん伝体操サポーター養成講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	しぞ～かでん伝体操の定期実施に向けてサポーターを養成する。	7月 (全4回)
15	健康講座 理学療法士に教わるラフターヨガと運動	高齢者の健康増進及び介護予防。	笑いヨガの呼吸法を組み合わせたラフターヨガと運動療法を学ぶ。	8月 (全2回)
16	健康講座 熱中症と夏風邪	高齢者の健康増進及び介護予防。	医師等による熱中症と夏風邪に関する講義。	7月 (全1回)
17	健康講座 看護協会との共催事業	高齢者の健康増進及び介護予防。	認定看護師等による医療や健康に関する講義。	11月 (全1回)
18	終活講座 今日からできる相続対策	正しい知識を得て準備することで先々の不安を解消し、今をよりよく生きる助けとする。	金融や保険等の専門家による財産や相続に関する講義。	9月 (全1回)
19	ものづくり講座 木彫り又は木版画	ものづくりを通して高齢者の教養向上を図る。	仏像などの木彫り作品又は木版画の制作。	11月 (全4回)
20	コンサート事業	音楽を通して癒しの時間を提供する。	静岡市消防音楽隊等による演奏会。	3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
21	美術講座 わかりやすい芹沢銈介の世界	地域に関わりのある芸術文化について学ぶ。	芹沢銈介美術館学芸員による美術に関する講義。	6月 (全1回)
22	健康生活相談事業	福祉医療の専門家による相談窓口を設けて情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康・生活に関する相談を受け付ける。	4月～3月 (全24回)
23	広報事業	情報提供及び広報。	広報紙「小鹿だより」の毎月1100部発行及びホームページへの掲載。	通年

### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

#### (文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	平成28年度静岡市民文芸	市民の文芸活動発表の場として機能することで、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための市民からの投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年
2	第14回静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (全1回)

#### (文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ストリートフェスティバル・イン・シズオカ実行委員会支援	実行委員会による自主運営に向けた方策の模索等を行い、独立した市民活動の成立を目指す。	ストリートフェスティバルを独力で実施できるよう実行委員会を支援。	通年

#### (文化振興助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化活動事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年

#### (市民ギャラリー)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動の環境整備の一助とする。	市民団体との共催により、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展を行う。	10月～11月 (全1回)

#### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	演劇等舞台公演活性化事業 エキストラ育成ワークショップ	広く市民に対し、様々な文化活動や地域文化に触れる機会と活動成果を発表する場を提供することを主たる目的とする。	当館の演劇・ダンス等の公演へのエキストラ的な出演を目標に、初心者向けに設定した稽古で舞台を目指すワークショップ。	6月以降 (全2回)
2	音楽公演活性化事業 静大吹奏楽団との連携コンサート	広く市民に対し、様々な文化活動や地域文化に触れる機会と活動成果を発表する場を提供することを主たる目的とする。	コンクール課題曲のクリニックや、吹奏楽練習風景の紹介など、特に学生バンド向けの講座要素を交えたコンサート企画。	7/2、3 (全2回)
3	音楽公演活性化事業 市民ファシリテーターを起用した音楽公演事業	広く市民に対し、様々な文化活動や地域文化に触れる機会と活動成果を発表する場を提供することを主たる目的とする。	音楽に造詣の深い市民を企画担当に起用し、拘りあるラインナップで演者を揃えたコンサート。	秋季 (全2回)
4	演劇等舞台公演活性化事業 市民演者による創作作品小規模公演	広く市民に対し、様々な文化活動や地域文化に触れる機会と活動成果を発表する場を提供することを主たる目的とする。	市民演者や当館の舞台制作グループから制作体制を組み、学校等へのアウトリーチを含めた演劇公演を企画・開催する。	7月ほか秋季以降に予定 (全5回)

#### (清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	吹奏楽でまちおこし (マリナートウィングス公演)	広く市民に対し、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供することともに、日頃の活動成果の発表する場の提供を主たる目的とする。	市民参加による吹奏楽団によるコンサート。	4/24 (全1回)
2	演劇カタログ	広く市民に対し、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供することともに、日頃の活動成果の発表する場の提供を主たる目的とする。	地元アマチュア劇団による連続公演を実施する。	2/10～2/12 (全1回)

## (静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンス・ナビゲーター事業	当館事業・運営への市民参加(市民参画)を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるよう支援する。	①展示物支援 ②「わくわく科学工作」支援 ③科学イベント支援	通年
2	サイエンス・ナビゲーター全体研修会	科学館ボランティアの、事業運営やコミュニケーション活動、接客等にかかわる技能や知識の向上を図る。	講演やワークショップ、他館との情報交流などにより、科学館ボランティアのスキルアップに必要な各種情報を提供する。	6/5、11/3 (全2回)
3	おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験できる機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	2/26 (全1回)
4	サイエンスピクニック (共同主催:静岡市環境創造課)	地域で活動する自然・科学系の市民グループが活動成果の発表や情報交換などを通じ、取り組みを一層楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式での活動発表と、参加者を含めた市民への情報啓発として先進地の活動家や研究者などを招いた講演等の実施。	2/4、2/5 (全2回)
5	しずおか川自慢大賞 (共同主催:しずおか川自慢大賞実行委員会、しずおか流域ネットワーク)	川や浜辺など「水」にまつわる自然環境保護活動を行う団体等の活動発表を行うことで、環境保全の意識を高め、地球規模で環境保全を考えられる市民を育成する。	川や海、水辺を拠点に活動している市民団体や個人が市民に向けて行う活動内容発表会と交流会。	2/18 (全1回)

## (葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	アイセルわいわい祭り	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)

## (西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	西部生涯学習センターまつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	芸能発表会、作品展示、体験教室など夏の恒例行事。	8/27、8/28 (全1回)

## (東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	まつり事業	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習の成果の発表と交流機会の提供。	9月 (全1回)

## (北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真展	市民から公募で募った写真作品の巡回展示を行い、日頃の学習成果を広く発表する機会を提供する。	子どもの笑顔写真の巡回展を行う。	11月 (全1回)
3	ほくぶ文化祭・健康まつり	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用団体等々と協働し、体験教室、作品展示、地場産品紹介、学習発表会、ダンスパーティーを実施する。	7月 (全1回)

## (薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真展	生涯学習センター企画による展示を行うことにより、展示内容とその関係先のアピールを行う。	生涯学習センターの自主企画による展示事業。	秋 (全1回)
3	薬科生涯学習センター文化祭	薬科生涯学習センター利用者団体に学習成果の発表の機会を提供する。薬科複合施設から地域に向けて生涯学習活動の発信と成果報告を行い、地域の文化振興に寄与する。	薬科生涯学習センター利用団体によるステージ部門、展示部門、体験&社交ダンス部門、図書館部門の発表と薬科保健福祉センターによる健康祭り。	10/22、10/23 (全1回)

## (西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	にしな文化祭	市民に生涯学習に触れる機会を提供することで、多くの市民が交流する場の創出を図る。	当施設を利用する生涯学習団体による活動成果の発表会を実施する。	11月 (全1回)

## (南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真展	子どもや家族の大切さを再認識するとともに、次世代を担う子どもたちの未来につながる大切さを広く周知する。	子どもの笑顔写真展入賞作品の展示。	冬 (全1回)
3	防災展示	地域防災力の向上、駿河区役所、駿河区生涯学習センター内の連携強化。	地域防災に関する展示。	冬 (全1回)
4	なんぶフェスタ	施設広報、利用団体の学習成果を発表する機会を提供。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	8/28 (全1回)

## (長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真展	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	こどものえがお巡回写真展を実施する。	秋 (全1回)
3	おさだ海シリーズ(おさだ海の絵作品展)	海の魅力を再発見するような展示を行う。	地域の児童が描く海の絵作品展を行う。	7月 (全1回)
4	おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	7月 (全1回)

## (大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	フィエスタ大里	学習成果の発表と、交流機会の提供。	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	10月 (全1回)

## (駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真展	子どもや家族の大切さを再認識するとともに、次世代を担う子どもたちの未来につながる大切さを広く周知する。	子どもの笑顔写真展入賞作品の展示を行う。	2月 (全1回)
3	駿河区防災展示(駿河区連携事業)	地域防災力の向上、駿河区役所、駿河区生涯学習センター内の連携強化を図る。	地域防災に関する展示を行う。	9月 (全1回)
4	来・て・こ祭	地域住民に交流の場を提供し、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	12月 (全1回)

## (美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年
2	アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
3	美和ふれあいのつどい	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)

## (南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こ祭	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると共にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験会、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12月 (全1回)

## (小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	高齢者の生涯学習活動支援。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年
2	来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12月 (全1回)

## 4 支援育成事業

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	舞台演者のための指導者等育成セミナー事業	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を目的とする。	第一線で活躍中のアーティストを講師とし、体験による演技力向上を重視した実践的な講座を開催する。	4月～8月 (全10回)
2	市民参加型舞台公演事業 しずおか新撰組(仮)(No.6の制作に係る事業)	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を目的とする。	市民演者を募り、第一線で活躍するアーティストの指導でレベルの高い舞台公演の制作に携わる機会を提供する。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第11期ピアニストのためのアンサンブル講座	プロフェッショナルな演奏家の育成と地域のピアニストへの啓発(特色ある事業の実施)	全国から受講生を募集し、「アンサンブルができるピアニスト」を養成する。	9/17～1/8 (全10回)
2	ティエリー・ミログリオ パーカッション・マスタークラス	地域の音楽家の支援・育成。	フランスの打楽器奏者によるマスタークラス。	5/4 (全1回)
3	サークル“この1曲”をとことん語る	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	クラシック愛好者がともに学び、楽しむサークルを設立し支援する。	通年
4	第21回「静岡の名手たち」オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的なオーディション。	5/7、5/8 (全2回)
5	第6回アマチュア・アンサンブルの日♪	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)。	静岡のアマチュア・アンサンブルが無審査で多数出演。	11/3 (全1回)
6	第17回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集」事業(募集)	地域の音楽家の支援・育成。	地域の音楽家からコンサート企画を募集。採択したコンサートは平成29年度に実施する。	6/26締切 (全1回)
7	「静岡の名手たち」支援・育成事業	「静岡の名手たち」合格者を支援しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館以外のコンサートに出演。	通年
8	第43回静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者から日本リコーダー・コンテスト(全国大会)の出演者が選ばれる。	発表機会の提供、および、市民と一体となった事業の実施。	1/29 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	女性サイエンスパフォーマー養成講座 「第5回サイエンスフェアリー」	各地の科学普及の現場で活動する女性パフォーマーを集め、アイデアの交換や、演習技能の向上などを旨とする研修の場を設定する。	演習やテーマ企画などに役立つ内容の講座や実習、互いの持ちネタ交換などで研修・交流する。	10/23、10/24 (全2回)
2	サイエンスフェスティバルinる・くる2016「高校生交流会」 (共同主催:青少年のための科学の祭典静岡大会実行委員会)	次世代を担う高校生の科学コミュニケーション能力の向上と、ネットワーク構築を図る。	事前募集した高校生出展者による、科学体験プログラムの相互評価と科学コミュニケーションに関するセミナー、及び互いの交流を深めるための活動。	8/10 (全1回)
3	科学コミュニケーター育成講座	最先端の事項を含む科学技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画・展開をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。科学者との事業企画など実践的な内容を行う。	5/22～2/12 (全14回)
4	科学コミュニケーター育成講座関連事業	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生が主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生(OB)によるワークショップや各種講座。	8/21 (全1回)
5	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、職業についての理解を図り、必要な知識や技能を身に付けるための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について、講話や実際の事業運営体験の場を提供する。	随時
6	静岡県高校生ロボット競技大会(仮) (共同主催:静岡県工業高等学校長会)	高校生のロボット工学への知識の拡大と技術の向上を目指すとともに、将来の進路選択につながるキャリア教育の場とする。	静岡県内の工業高校が出場するロボットの競技大会を開催する。電子工学科中心のMCR部門、制御工学科中心のPLC部門。	12/10 (全1回)
7	職場体験学習	職場体験生(中学生)に科学館スタッフの仕事を経験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務等の実施。	随時

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	社会体験等研修	小学校、中学校・高等学校の教員等に対して、科学館の業務を体験研修する機会を提供し、教員または社会人としての資質向上を図る。	科学館の運営や事業の企画等について講話や実際の事業運営の体験。	随時

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	お笑い体験講座	協働企画運営講座。利用団体の活動内容を周知させ、会員の増加及び市民が生涯学習活動へ参加するきっかけの提供。	西部生涯学習センター利用団体「落語愛好会 寝床の会」によるお笑い体験講座。小噺、落語、漫談を学ぶ。	12/2～12/16 (全3回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	地域交流会「人材育成養成講座」	演芸技術を取得し、ボランティア団体の育成を行う。	各種演芸を学び老人施設等で演芸を披露し、地域で活躍する人材を育成する。	1月 (全4回)
2	デッサン体験	「木陽絵画クラブ」との協働講座で、デッサンを通して、絵への関心を深める。	デッサンを学ぶ。	11月 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習団体との協働企画講座①	生涯学習団体の活動を周知させる場とすることで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	生涯学習団体と協働企画運営する講座を実施する。	11月～12月 (全4回)
2	生涯学習団体との協働企画講座②	生涯学習団体の活動を周知させる場とすることで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	生涯学習団体と協働企画運営する講座を実施する。	11月～12月 (全4回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キナナルスキナナルプロジェクト なんぶ花いっぱいプロジェクト	花と緑を愛する市民の育成。市民の環境意識向上を図る。	園芸、花壇の作り方、育て方の基本を学び、実践する。	4月～3月 (全9回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 南部郷土史大学	郷土史のテーマを決め、調査研究をすることで新規講師の発掘と育成を図る。	郷土史について調査研究し、発表の場を設ける。	5月～3月 (全10回)
3	安全登山講座	生涯学習団体の支援、育成。登山を通じて花とみどりを愛好する市民を育成する。	安全に登山を行うために必要な装備や知識を学ぶ。	6月 (全2回)
4	詩吟講座	生涯学習団体の支援、育成。	詩吟を体験する。	6月 (全1回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	団体と共催講座①(ダンス)	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、団体活動を支援する。	初心者対象の社交ダンス講座。	春 (全2回)
2	団体と共催講座②(リズム体操)	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、団体活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	秋 (全2回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	夏休み子どもサイエンス講座	自然科学への興味を喚起すると共に、コミュニケーター支援の一助とする。	子ども向け、自然科学講座。	8月 (全1回)
2	子どもサイエンス講座	自然科学への興味を喚起すると共に、コミュニケーター支援の一助とする。	子ども向け、自然科学講座。	2月 (全1回)
3	親子でお料理ごっこ～春～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	4月～6月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	親子でお料理ごっこ～夏～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	7月～9月 (全3回)
5	親子でお料理ごっこ～秋～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	10月～12月 (全3回)
6	親子でお料理ごっこ～冬～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	1月～3月 (全3回)
7	おはなしフォーラム	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域の読み聞かせボランティア団体が合同でおはなし会を開催する。	3月 (全1回)
8	食べて動いて温活キレイ女子に！夏前編	地域で活躍する人材の育成、活動の支援をするとともに、20～40代を対象に悩みに即した事業を実施し課題解決を図る。	市民団体による、冷え解消のためのエクササイズと食育教室を実施する。	4月～6月 (全3回)
9	食べて動いて温活キレイ女子に！冬前編	地域で活躍する人材の育成、活動の支援をするとともに、20～40代を対象に悩みに即した事業を実施し課題解決を図る。	市民団体による、冷え解消のためのエクササイズと食育教室を実施する。	9月～11月 (全3回)
10	来・て・こおはなしの森～春夏～	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	5月～9月 (全5回)
11	来・て・こおはなしの森～秋冬～	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	10月～3月 (全5回)
12	来・て・こで工作～春～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て支援の一助とする。	親子を対象とした工作講座。	4月 (全1回)
13	来・て・こで工作～夏～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て支援の一助とする。	親子を対象とした工作講座。	7月 (全1回)
14	来・て・こで工作～秋～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て支援の一助とする。	親子を対象とした工作講座。	10月 (全1回)
15	来・て・こで工作～冬～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て支援の一助とする。	親子を対象とした工作講座。	1月 (全1回)
16	ふれあいコンサート	地域の教育機関と協働し、文化の振興を図る。	静岡大学有志演奏ボランティアサークルほのぼーのと協働で、コンサートを開催する。	3月 (全1回)
17	キニナルスキニナルプロジェクト 「静岡の名手たち」によるコンサート	地域の市民団体と協働し、文化の振興を図る。	市民団体と協働で、コンサートを開催する。	2月 (全1回)
18	はじめての歯みがき	地域の教育機関と協働し事業を行うことで、地域との連携強化を図る。	静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科による、歯みがき講座。	3月 (全1回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	激写！実践写真教室	利用者団体とともに写真の撮影技術やパソコン加工技術の向上を通じて仲間づくりを促進する。	写真講座の実施。	5月 (全5回)
2	大正琴で奏でる懐かしの名曲	利用者団体とともに大正琴を通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	大正琴・文化等の講座。	5月～6月 (全3回)
3	春からスタート！初めてのヨガセラピー	利用者団体とともにヨガを通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	ヨガ講座の実施。	4月 (全2回)
4	フィットネス(スパイスガールズ共催)	利用者団体とともにフィットネスを通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	フィットネス講座の実施。	9月 (全2回)
5	初めての方のいきいき社交ダンス入門	社交ダンスを通じて心身の活性化・健康増進を図るとともに、利用者団体の活性化を促進する。	社交ダンスの基礎を学ぶ。	6月 (全5回)

## 5 連携事業

(文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キニナルスキニナルプロジェクト アートマネジメント力育成事業	大学との連携による市民や学生のアートマネジメント力の育成	静岡大学との連携によるアートマネジメント力育成事業の実施	未定

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化ネットワーク形成事業 米村でんじろう公演	連携体制及び人的ネットワークの構築と、それにより広く市民に対し様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出することを目的とする。	幅広い世代に科学の面白さを紹介するため、著名な演者を招いて科学ショーの公演を開催する。	7/23 (全1回)
2	文化ネットワーク形成事業 劇団四季 こころの劇場	連携体制及び人的ネットワークの構築と、それにより広く市民に対し様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出することを目的とする。	劇団四季の公演を開催し、市内の小学6年生全員を招待して質の高い演劇鑑賞の機会を提供する。	6月 (全1回)
3	文化ネットワーク形成事業 劇団四季 ファミリーミュージカル(仮)	連携体制及び人的ネットワークの構築と、それにより広く市民に対し様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出することを目的とする。	劇団四季の公演を開催し、市民に質の高い演劇鑑賞の機会を提供する。	1月 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡県高等学校生徒理科研究発表会 県大会 (共同主催:静岡県高等学校文化連盟)	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の高校自然科学系部活動によるパネル発表と、県東・中・西部各支部大会から選抜された高校によるプレゼンテーション。上位大会に向けた審査を行う。	11/12、11/13 (全2回)
2	米村でんじろう公演 (共同主催:静岡朝日テレビ)	連携体制及び人的ネットワークの構築と、それにより広く市民に対し様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出することを目的とする。	市民文化会館を会場に米村でんじろう氏によって行われる大規模サイエンスショー。	7/23 (全1回)
3	教員のための博物館の日in静岡 (共同主催:国立科学博物館・日本博物館協会)	地域に根差した博学連携の促進に向け、当館が有する教育資源の学校教育における活用を提案し、教員の事業力向上と施設利用の機会を広げる。	小中高校の授業に役立つ教材の展示、支援先の紹介を行うと共に、学校と施設の連携の在り方を模索する。	2/4、2/5 (全1回)
4	学校等研修支援	幼保育園、小・中学校、高等学校等の教員や関係者、科学教育に携わる団体向けに「科学」や「自然」を題材として研修を行い、理科教育の振興を図る。	館のプログラム・会場・機材等を活用した学校研修の支援。	随時
5	葵区・駿河区公私立保育園絵画展 (共同主催:静岡市保育士会ときわ支部会・絵画展実行委員会)	静岡市内の保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図るとともに、色彩・造形表現から観察やものづくりへの意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市の保育園の園児が制作した絵画や造形物を展示する。	9/29～10/16 (16日間)
6	静岡県中学生創造ものづくり教育フェア (共同主催:静岡県教育研究会技術・家庭科教育研究部)	県内の中学生が、技術・家庭科で学習した技術や成果を競う場を設け、生徒同士の交流と、ものづくりへの意識の高まりを促す。	ロボットコンテスト部門の県大会を実施する。競技の様子は一般来館者にも公開する。	11/19 (全1回)

## 6 調査研究事業

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	演劇・舞踏に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、舞台芸術に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種ホール事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	随時